



**Lions Clubs
International**

ライオンズクラブ国際協会
335複合地区ガバナー協議会事務局
〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3
大阪駅前第3ビル 1411
TEL:06-6345-3135 FAX:06-6345-3137
E-mail:md335@lionsclubs.gr.jp (代表)



Lions Clubs International MD335

ライオンズクラブ国際協会335複合地区

第66回 年次大会

日時 2020年 5月31日(日)

会場 姫路市文化センター

世界文化遺産・国宝 姫路城

未来型朗読劇『姫の路』^{とき}～時空の階段～

制作：MD335朗読劇制作プロジェクトチーム

ストーリーイメージ

- ・夕方……『十二所神社』から伝えたいこと(ライオンズクラブ活動の在り方)
- ・夜……『姫路城天守閣』富姫伝説と(献血活動・ドラッグ撲滅活動)
- ・朝～昼……清々しい『書写山・圓教寺』からの風は姫路の街に魔法をかける(青少年育成活動)

『未来型朗読劇姫の路』の制作は、未来へ残すべきライオンズクラブの様々な活動の形を「聴く」「観る」「想像する」で表現します。夕方の物哀しい風景には姫路十二所神社の古い言い伝えと共にライオンズクラブの健康啓発活動を絡めています。また、漆黒の闇の中の姫路城と富姫伝説には、命をつなぐ活動を伝えています。朝日が照らす書写山に残る性空上人の教えのもとライオンズクラブに今、未来の希望の光が降りそそぎます。

女性(MC) 姫路駅から西行き大通りに沿って徒歩10分。1000年の歴史ある神社「十二所神社」があります。大通り沿いに大鳥居はなく、生活道となっている横道に大鳥居がありそこをくぐると紅に染まる木々の葉のささやきが聞こえてきます。

M1「夕の目」(十二所神社) 明珍火箸
オカリナソロ演奏「夕焼け小焼け」～明珍火箸

男性(朗読) 昔々、時は平安時代のこと。
このあたりに疫病が、瞬く間に村全体を死へと導くような早さで流行りました。
村人たちは成すすべもなく病人(やまいびと)を家に抛ったまま他の地へと逃げていく人々の心は見えない魔物に立ち向かう武器をもてない悔しさと生きていく不安の中であつた。ある家族も、家に病人を抛ったまま慣れ親しんだ村を離れようとしていました。
「この先…どのぐら歩けば安どの地にたどり着けるのだろうか…」
「このまま、この村と共に命尽きるまで…」
「何が起ったのか…助けてくれ…」
(間)
病は人の体を蝕むだけではなく、心まで潰してしまうもの。
離れていながらも、ふり向き何度もふり向き、残してきた大切な人々を思いながら重い足を一歩また一歩と進めていました。
すると、ふと目の前の小さな丘を見ると

SEM1「蓬の新葉」 箏ソロ(若葉が伸び行く様子を表現)

朗読劇終了後 縦の糸はライオンズクラブの活動。
横の糸はライオンズクラブの会員。
それぞれの思いを紡ぎ人と人を繋ぎ希望あふれる未来へと我々は共に進みます。
[糸(中島みゆき)]全員で合唱(P72参照)



書写山 圓教寺

■ スタッフ
立案・脚本：岸田直美(ASハリマアルビオン株式会社代表取締役)
演出・美術：新井武彦(姫路大手前LC)
音楽：國見かをり(姫路白鷺LC)
照明・音響：神戸国際ステージ
舞台監督：松本茂宏(姫路広陵LC)
統括：小林 聡(姫路広陵LC)
制作：MD335朗読劇制作プロジェクトチーム(組織表参照)
アトラクション委員会(組織表参照)

■ キャスト
MC：望月実香(福崎サルビアLC)
朗読(男1)：堀口清隆(神戸みなとLC)
朗読(女1)：藤之原美津子(明石魚住LC)
朗読(男2)：下村治由(姫路広陵LC)
・箏・十七絃・胡弓：西川(國見)かをり(姫路白鷺LC)
・和太鼓：高見千勢(芸能集団天魁)
・オカリナ：堀口清隆
・子役1：石原千沙都(子どもミュージカル劇団FUNKYキッズ)
・子役2：岸田直美
・子役3：宮沢彩乃(子どもミュージカル劇団FUNKYキッズ)
・子役4：山崎光莉(子どもミュージカル劇団FUNKYキッズ)



ライオンズクラブ国際協会
335複合地区

第66回年次大会



目次

第66回年次大会プログラム 代議員総会・式典	3
第66回年次大会プログラム 晩餐会	4
ご来賓ご芳名	5
式辞に代えて ライオンズクラブ国際協会335複合地区 第66回年次大会議長 小林 聡	6
挨拶 ライオンズクラブ国際協会335複合地区 第66回年次大会委員長 松本 茂宏	7
祝辞 内閣総理大臣 安倍 晋三	8
兵庫県知事 井戸 敏三	9
姫路市長 清元 秀泰	10
ライオンズクラブ国際協会 国際会長 ジュンヨル・チョイ	11
ライオンズクラブ国際協会 国際理事 安澤 莊一	12
ライオンズクラブ国際協会 国際理事 川島 正行	13
ライオンズクラブ国際協会 国際理事 渡部 雅文	14
各地区ガバナー挨拶	15
各地区活動報告	17
組織表 335複合地区ガバナー協議会	21
組織表 335複合地区第66回年次大会ホスト委員会	23
335複合地区年次報告	24
コンテスト・アワード表彰	41
335複合地区第66回年次大会代議員総会	
大会議事規則	45
議事運営構成表	46
大会議案	47
ライオンズ必携改訂案 新旧対比表	51
国際理事立候補者推薦手続規則の改正案	57
会計報告 335複合地区ガバナー協議会	62
会計報告 一般社団法人日本ライオンズ	66
地区ガバナーエレクト 略歴と抱負	69
各地区次期第一副地区ガバナー・第二副地区ガバナー	71

335複合地区
第66回年次大会プログラム

日時：2020年5月31日(日) 場所：姫路市文化センター(大ホール)

第一部 総会・公演会・式典 (13:00~16:30) 司会 山本 益臣 (姫路広陵LC)
アシスタント 佐伯 和亜 (和田山LC)

【代議員総会】 13:00~13:35

- 1. 開会挨拶
- 2. 資格審査報告 大会議長・資格審査委員長 小林 聡
- 3. 議事規則説明 大会副議長・議事運営委員長 小鍛冶正明
- 4. 議案審議 大会幹事・決議委員長 増本 盛美
- 5. 議案採決 大会議長・資格審査委員長 小林 聡
- 6. 閉会挨拶 大会幹事・資格審査副委員長 菟原 義孝

【記念公演会】 13:50~14:30

未来型朗読劇 『姫の路』～時空(とき)の階段～ MD335朗読劇制作プロジェクトチーム
『糸』合唱 ボイスリーダー：二川 恵美 (福岡サルビアLC)・肥塚 康子 (たつの赤とんぼLC)

【記念式典】 15:00~16:30 (14:50~オープニングセレモニー)

- 1. 開会のゴング(開会宣言) 大会議長 小林 聡
- 2. 国旗儀礼 全 員
- 3. 国歌斉唱 全 員
- 4. ライオンズクラブの歌斉唱 全 員
- 5. 物故会員に黙祷 全 員
- 6. 歓迎の挨拶 大会委員長 松本 茂宏
- 7. 来賓祝辞 兵庫県知事 井戸 敏三 様
姫路市長 清元 秀泰 様
- 8. 祝電披露
- 9. 決議報告 決議委員長 増本 盛美
- 10. 国際平和ポスターコンテスト表彰 大会議長 小林 聡
- 11. 335複合地区報告 複合地区ガバナー協議会議長 小林 聡
- 12. 各地区活動報告
A地区:菟原 義孝 B地区:田中 敏朗 C地区:小鍛冶 正明 D地区:増本 盛美
- 13. レオ活動報告 レオ委員会 委員長 森 範子
- 14. アワード贈呈式 大会議長 小林 聡
①会員増強 ②新クラブ・新支部・新レオクラブ結成 ③LCIF
- 15. 国際理事候補者紹介 永田 賢二候補者 国際理事候補者推薦委員長 田中 敏朗
- 16. 335複合旗伝達
- 17. 次期335複合地区協議会議長挨拶 次期複合地区ガバナー協議会議長 松岡 勲
- 18. 次期335複合地区年次大会開催地発表 事務局管理委員長 山本 益臣
- 19. 次期ホストクラブ会長挨拶 京都南LC 米田 真人
- 20. ホストクラブ会長謝辞 姫路広陵LC 宇垣 紀夫
- 21. 閉会のゴング(閉会宣言) 大会議長 小林 聡

335複合地区
第66回年次大会 晩餐会プログラム

日時：2020年5月31日(日) 場所：ホテル日航姫路(3F 光琳)

第二部 晩餐会 (17:15~19:00) 司会 晩餐会委員長 合田 俊博 (姫路西LC)

オープニング「ハンドベル」(17:00~5分間程度)

- 1. 開 宴
- 2. 開宴挨拶 大会議長 小林 聡
- 3. ホスト地区ガバナー挨拶 335-D地区ガバナー 増本 盛美
- 4. 来賓祝辞 元国際理事 西川 義規
亀井 良次
福井 正憲
- 5. 各地区ガバナー・令夫人に記念品贈呈 大会議長 小林 聡
A地区:菟原 義孝 B地区:田中 敏朗 利江様
C地区:小鍛冶 正明 知子様 D地区:増本 盛美 ひろみ様
- 6. 乾 杯 GATエリアリーダー 城阪 勝喜
- 7. 会 食
- 8. アトラクション
①「ティーン・カーベル」 ハンドベル
②「シャッフル・ナイツ」 オールディーズバンド
- 9. ラッキーカード抽選会
- 10. ライオンズローア 335-B地区ガバナー 田中 敏朗
- 11. 「また会う日まで」斉唱 全 員
- 12. 閉宴挨拶 335-C地区ガバナー 小鍛冶正明
- 13. 閉 宴

ご 来 賓



兵庫県知事
井戸敏三様



姫路市長
清元秀泰様

ライオンズクラブ国際協会



元国際理事
西川義規



元国際理事
亀井良次



元国際理事
福井正憲

式辞に代えて

ライオンズクラブ国際協会
335複合地区ガバナー協議会議長
335-D地区前地区ガバナー

大会議長 小林 聡



新型コロナウイルスの脅威は瞬く間に世界中に広がりました。東京オリンピックが延期。シンガポール国際大会並びに複合地区年次大会は中止となりました。政府より緊急事態宣言が発出され、まさに国難の状況に至っております。

このような折、以下のご報告をもって式辞に代えさせていただきます。

ミラノ国際大会では、ジュンヨル・チョイ第103代国際会長が誕生し、「多様性でウィ・サーブ」を掲げ、幅広い年齢層のメンバー増強、地球規模で取り組む新たな奉仕、又、LCIFへの支援を訴えられました。

今期私は、A地区ガバナーL.菟原義孝、B地区ガバナーL.田中敏朗、C地区ガバナーL.小鍛冶正明、D地区ガバナーL.増本盛美のご理解とご協力をいただき、複合地区の運営を大過なく務めることが出来ました。

一般社団法人日本ライオンズでは、新設されたアラート委員会の初代委員長を拝命し、全日本アラートチームの編成に取り組みました。また、緊急支援金口座を開設。支援金の支払い基準が未整理の状態台風19号による大水害が発生し、迅速な対応に課題を残しました。現在、ガイドラインの作成中です。

国際理事立候補者の日本国内推薦については、国際会則に違反する恐れがあるという根拠のない理由で現行規則を遵守しなかった為、混乱を極めました。結局、現行規則を基本に投票人を少人数に変更し、「国際理事候補者推薦選挙手続規則」として議案に上程されました。ご賛同をお願いいたします。

下半期3月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大によって各セミナー、アクティビティ等を充分に行うことができず、やむを得なかったとは言え非常に残念であります。

ライオンズの活動が続けるためには、第一に健康です。「健康は富に勝る」ということわざもあります。第二に事業(仕事)です。想像以上に手ごわい新型コロナウイルスですが、乗り越えられない試練はありません。打ち負かしましょう。

最後に、中止とはなりましたが年次大会開催に向けて準備して下さった全ての皆様に深く感謝申し上げます。また、335複合地区の各クラブ、会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、ご挨拶と致します。

(2020年4月11日)



挨拶

335複合地区第66回年次大会

委員長 松本茂宏

ライオンズクラブ国際協会335複合地区年次大会は近畿2府4県から約1,200名の代議員をはじめ沢山のメンバーのご参加のもと、1年間の活動を発表してその結果を評価し、友愛と相互理解の精神を養い、次年度への新たなスタートを切る重要な大会です。

大会委員長の私は335複合地区の全ライオンズメンバーの協力を得て何としても成功に導く様にとのミッションを与えられ、昨年度の12月頃より335-D地区ガバナー協議会事務局管理委員長L.山本、大会事務局長L.毛利と相談し、組織表の作成から始まり各委員会の職務をライオンズクラブ国際協会335複合ガバナー協議会事務局の協力を得て第一歩を踏み出しました。

本来ならば多数のご来賓のご臨席のもと、元国際理事はじめ歴代の各地区ガバナーそして要職にあるライオンズメンバーをお迎えし、盛大に開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により残念ながら中止の運びとなりました。中止が決定する直前まで開催の準備に一致団結して取り組んでくださいました、大会副委員長、ゾーン・チェアパーソン、各委員長はじめ335-D地区のメンバー並びに335複合ガバナー協議会事務局の皆様には心より敬意を表し感謝申し上げます。

最後になりましたが若輩の私を大会委員長に指名して下さった、335複合地区議長L.小林と支えて下さったホームクラブ姫路広陵ライオンズクラブメンバーに感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。

皆様方のご清栄を心よりお祈り申し上げます。

ONE WORLD TOGETHER AT HOME!

(2020年4月22日)

祝辞



内閣総理大臣 安倍晋三

本日、記念すべきライオンズクラブ国際協会335複合地区第66回年次大会が、盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

貴ライオンズクラブは国連も認める世界最大の奉仕団体として長年全国各都道府県において青少年健全育成・視力障害者支援をはじめとする各種障害者支援、献血活動など多方面にわたる奉仕活動を通じ「我々は奉仕する。」のモットー通り、素晴らしいボランティア活動を根付かせました。また2020年東京オリンピック・パラリンピックあるいはスペシャルオリンピックスに多大なるご支援及びご協力をいただいております。

更にライオンズクラブ国際協会創立100周年を経、次の100年へと出発。ライオンズクラブとして「LCIFフォワード」の継続事業として実施される『グローバル奉仕の枠組み（糖尿病・環境・飢餓対策・小児がん・視力）』において2021年までに年間2億人への奉仕実現を目指しておられます。

会員一人一人が行動の力を結集され目標達成に邁進されることにより、ライオンズクラブは世界中で奉仕の灯のオピニオンリーダーとして輝き続けることでしょう。

令和に入り、更に変化著しい国際情勢の中において、日本は少子高齢化の課題に直面していますが、私は内閣総理大臣として生産性革命と人づくり革命を両輪として大改革を断行することによって経済の好循環を完遂させ、子育て・介護など現役世代の不安を解消しつつ、社会保障制度の全世代型改革を進めてまいります。

又、いくつになっても誰にでも学び直しとチャレンジの機会がある社会。誰もがその能力を最大限に発揮出来る「一億総活躍」社会を創り上げることにより、日本経済が長年苦しんできたデフレからの脱却を計り、かつ国土強靱化の取り組みを加速させる事によって、此の国のまだまだ力強い成長性が生じると信じています。未来は、私達の意思と行動に繋がっています。

結びに、ライオンズクラブの益々のご発展と、本日、年次大会にお集まりの皆様のご健勝とご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

(2020年3月3日)

※上記祝辞は大会中止決定以前にいただいた文章です。



祝 辞

兵庫県知事

井戸敏三

神戸(ホスト)ライオンズクラブ所属

ライオンズクラブ国際協会335複合地区の第66回年次大会が、兵庫・姫路で盛大に開催されます。近畿各地からお越しいただいた皆様を歓迎します。日本はもとより世界が新型コロナウイルスの感染により大きな被害を受けました。このような状況で今大会の開催が疑問されましたが、開催できることを喜んでいます。

我々が直面する最大の課題は、人口の減少です。近畿のどの府県でも人口は減っています。地域の活力を持続させるため、少子化による自然減を抑えるとともに、域外流出による社会減をなくさなくてはなりません。

人を惹きつけるプロジェクトを大胆に実行し、選ばれる地域として再生すること。先進技術を地域に取り込み、どこにいても豊かに暮らせる環境を整えること。地域づくりの担い手を確保すること。これらを実践すれば、地域創生の活路は開くはずです。

地域創生の主役は、地域を愛し、いきいきと活動する住民の皆さん一人ひとりです。それだけに、人と地域の絆を大切にし、高い志を持って活躍されているライオンズクラブの皆様には、大きな期待を寄せています。地域に夢や希望が広がる未来に向かって、ともに歩んでいきましょう。

(2020年3月23日)

※上記祝辞は大会中止決定以前にいただいた文章です。

祝 辞



姫路市長

清元秀泰

姫路ライオンズクラブ所属

ライオンズクラブ国際協会335複合地区の皆様、ようこそ姫路にお越しくださいました。姫路市民を代表しまして、心から歓迎いたします。

第66回年次大会が、姫路において盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、大会開催にあたり小林議長、松本委員長をはじめ、関係各位のご尽力に厚く御礼申し上げます。

皆様は、崇高な“WE SERVE”の精神のもと、青少年交換プログラム、災害被災地支援、献血やヘッドネーション、スポーツイベントの共催など、交流活動や社会奉仕活動を通じ、地域の振興に多大なご貢献をいただいております。

人間関係が希薄になりつつある現代社会において、持続可能な発展を遂げていくためには、人と人との有機的なつながりをたいせつにしていかなければなりません。皆様の不断のご努力によるこれらの活動は、未来への懸け橋として欠かすことができない存在であり、引き続きライオンズクラブの皆様のお力添えを賜りますようお願いする次第でございます。

結びにあたりまして、ライオンズクラブ国際協会335複合地区のますますのご発展、そして本日お集まりの皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

(2020年3月6日)

※上記祝辞は大会中止決定以前にいただいた文章です。



祝 辞

ライオンズクラブ国際協会

国際会長 ジュンヨル・チョイ

貴複合地区年次大会にお集りになった皆様に、心よりお祝いのご挨拶を申し上げます。
大会は旧交を温め、新たな友情を育む場であるとともに、複合地区の功績を祝い、奉仕の新たなチャンスに目を向けるまたとない機会です。大会ではクラブや地区の意欲が喚起され、多様性で奉仕する決意が固まります。

ライオンズクラブ国際協会が奉仕におけるグローバルリーダーであり続けられるかどうかは、各会員そして各地区にかかっています。協力すれば、私たちは地域、そして世界で数多くの人々の生活を変えることができます。団結すれば、私たちは世界でも例を見ないレベルの奉仕を実現することができます。多様性で奉仕する時、私たちは世界に変化をもたらせるはずです。

皆さまのご尽力とご献身に心から感謝申し上げます。

心を込めて

(2020年3月3日)

Jung-Yul Choi



※上記祝辞は大会中止決定以前にいただいた文章です。

祝 辞



ライオンズクラブ国際協会

国際理事 安澤 莊一

本日この佳き日に第66回335複合地区年次大会が多くのご来賓ご臨席の下盛大に開催されますこと誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

複合地区年次大会は各準地区内の代表が一堂に会し、この一年間の功績を称え合い慶びを分かち合いながら、友情を深め来期の活躍を誓い合うものであります。

今期のジュンヨル・チョイ国際会長は「多様性でウィサーブ」を提唱しておられます。

「多様性をもって世界中であらゆる人々に奉仕するライオンズは、一体感と調和によってそれを実現する良い見本だ。私たちは人々を助けるパワーと実力で知られ、それは多様性を通じてのみ可能である。」と言っておられます。

多様な私たちが力を合わせれば、助けを必要とする地域に長期的な変化と希望をもたらすことができるのです。

また、LCIF のパイロットプログラムは2年目ですが、キャンペーン100の成功は、世界最大の人道奉仕団体として自然災害が増加している中、LCIの奉仕事業を助成するためであり、LCIとLCIFは車の両輪であります。会員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。会員の皆様に於かれましては国際協会の方針を遵守され、団結・自信・誇りをもって奉仕事業に取り組んでいただきたいと思います。更に友愛と相互理解の精神でライオンズクラブ国際協会を持続可能なものにして参りましょう。

この歴史ある第66回335複合地区年次大会を一つの契機として貴335複合地区の益々のご発展と会員各位のご活躍、ご健勝、ご多幸を祈念申し上げあいさつに代えさせていただきます。本日は誠におめでとうございます。

(2020年3月3日)

※上記祝辞は大会中止決定以前にいただいた文章です。



寄 稿

ライオンズクラブ国際協会

国際理事 川島 正行

貴複合地区 第66回年次大会が、本来 ご来賓並び多くのメンバー皆様の参加の下、賑わいの中盛大に開催されていたはずですが、現在世界中で新型コロナウイルスが猛威を振るっています。その中ガバナー協議会議長 L.小林 聡が熟考に熟考を重ね一年間の総決算である年次大会がメンバー皆様の健康を考え中止となりました。

併せて第103回国際大会inシンガポールもライオンズクラブ国際協会発足以来102年を数える中で初めて中止となりました。私たち自身が変わらなくても世界は様々な原因で変化しています。

貴複合地区におかれましても、今までにない経験をされている事と思います。私たちは「現在」と「新型コロナウイルスを抜けた世界」をイメージしなければなりません、現在は先ず自分の健康を守ったうえで奉仕そのものも見方を変えて行かなければなりません。

今期も昨年中は度重なる自然災害を世界中、そして私たち各複合地区の地域もその猛威を受け、その度にガバナー協議会議長の強いリーダーシップのもとメンバー皆様には物心両面の奉仕をして頂きましたこと感謝申し上げます。

今年は子の年、十二支の始まりの年 様々な事が始まる年です。「変化があつて然るべき」と 年初、色々な場所でご挨拶させて頂きましたが、その通りになってしまいました。改めて今の事は去年の頭でなく今の頭で考えて行かなければなりません。

ライオンズクラブ国際協会も100と2年を数え、日々新たに大きく変化して行くなか「権利と義務」を掲げれば権利の主張が強くなる事もありますが、ライオンズメンバーとしては義務を優先させるリーダーシップも大切です。

ライオンズクラブの目的は奉仕する事！ですが、何よりも先ず自分の健康が第一条件となります。改めて今回の経験が、せめて私たちライオンは何をするのかを問うものになれば幸いです。

結びに、ここに貴複合地区の発展にご尽力いただきました複合地区関係者の皆様へ敬意を表しますと共に、メンバー皆様の益々のご健康とご活躍、そして貴複合地区の発展をご祈念いたします。

We Serve

(2020年4月6日)

祝 辞

ライオンズクラブ国際協会

国際理事 渡部 雅文



若葉に風薫る今日の佳き日に、貴複合地区第66回年次大会が、多くのメンバーの皆さまの出席のもとご来賓をお迎えし、今期の集大成として盛大に開催されますことを衷心よりお慶び申し上げます。

複合地区の皆さまにはおかれましては、平素より奉仕活動を通してライオニズムの高揚にご尽力いただき、深く敬意を表すとともに厚く感謝申し上げます。

本大会は複合地区のメンバーが一堂に集い、相互理解の輪を広げ友情を深める、この一年間の成果の発表の場であり、次年度の方針が決定される大変重要な決議の場でもあります。ガバナー協議会議長をファシリテーターとして、それぞれの準地区でガバナーの熱意により、素晴らしい運営がなされたものと思っております。

ジュンヨル・チョイ国際会長は『多様性でウィ・サーブ』とされています。世界では病気、飢餓、災害、戦争、貧困、差別等により、多くの人々が我々ライオンズの差し伸べる手を待っています。

社会が求めている奉仕は多種多様で有り、それに対応するためにはあらゆる職業、幅広い年齢のメンバーが必要であり、そうすることで、我々ライオンズの奉仕をグローバルな活動にできると、常に国際会長は発信されています。

本年度も日本各地で風水害、地震等の自然災害が多く発生しましたが、LCIF よりスピーディーな支援がなされ、大変うれしく思っているという声を聴き、LCIF の良さを実感いたしました。ただ、改善の余地があるのではというご意見も伺っております。

今年度は、LCIF『キャンペーン100：奉仕に力を』の2年目となり、担当国際委員長の山田元国際会長はこの為に、世界中を精力的に啓発活動で周っておられます。日本の会員一人ひとりが手を取り合い、日本の存在力を世界に発信する為にも是非このキャンペーン100にご協力を頂きたいと願っています。

最後になりますが、貴複合地区の益々のご発展と、メンバーの皆さまのご健勝とご多幸を祈念いたし、お祝いの言葉といたします。

(2020年3月3日)

※上記祝辞は大会中止決定以前にいただいた文章です。

335-A地区ガバナーご挨拶



地区ガバナー
菟原 義孝



キャビネット幹事
中西 学



キャビネット会計
小南 幸雄

ライオンズクラブ国際協会335複合地区の第66回年次大会が開催を取りやめることになり、残念な思いであります。今期は未曾有のコロナウイルスの感染症が発生し、日本にも上陸して、世の中を混乱させています。今なお感染者が発生し、終息の見通しが立てられない状態が続いています。世の中は経済、文化、生活など様々な分野で混乱を来しております。ライオンズクラブの活動にも影響が及び、我々地区ガバナーも苦慮しているものであります。いつ終息するかわかりませんが、終息をまって活動ができることを願うものであります。

335-B地区ガバナーご挨拶



地区ガバナー
田中 敏朗



キャビネット幹事
辻川 孝之



キャビネット会計
杉本 光傑

ライオンズクラブ国際協会335複合地区第66回年次大会が中止となり、残念に思います。今年度、ジュンヨル・チョイ国際会長は「We Serve」と「多様性」をキーワードとされました。この方針を受けて地区ガバナースローガンを「未来に繋ぐ 汗と笑顔で We Serve」とし、地区の運営を進めてきました。335-B地区では、各クラブとも元気に大活躍され、特に会員増強にはご協力頂いた1年でした。

小林 聡335複合地区ガバナー協議会議長はじめ、各地区ガバナーには大変お世話になりました。心よりお礼申し上げ、335複合地区の発展をお祈り申し上げます。

335-C地区ガバナーご挨拶



地区ガバナー
小鍛冶 正明



キャビネット幹事
艸 香 春 治



キャビネット会計
泉 谷 明

ライオンズクラブ国際協会335複合地区第66回年次大会が、姫路市文化センターにおいて開催されるはずのところ、やむなく中止となりましたこと、心より残念に思っております。国際会長ジュンヨル・チョイの方針に沿い、ガバナーテーマ「笑顔と仲間の輪」、アクティビティスローガン「心ひとつ ひろがる奉仕」を掲げ、すべての地区役員が一致団結して地区内クラブの活性化に向けて取り組んでまいりました。ご協力を賜りました関係各位に御礼申し上げますと共に、335複合地区の更なる発展を祈念し、ご挨拶いたします。

335-D地区ガバナーご挨拶



地区ガバナー
増本 盛美



キャビネット幹事
小牧 清彦



キャビネット会計
西村 俊亮

ライオンズクラブ国際協会335複合地区第66回年次大会が諸事情により中止となりましたこと、大変残念に思っております。今年度ジュンヨル・チョイ国際会長のテーマ「多様性でウイサーブ」を軸としまして地区ガバナーテーマを「老・壮・青のコラボによる変革を!」としました。先人の偉業を振り返り、若い世代とワン・チームとなり各委員会での精力的な活動により素晴らしい実績を残すことが出来たことを心より感謝しております。これより先335複合地区が増々の発展します事をご祈念いたしまして挨拶と致します。

335-A地区活動報告



ライオンズクラブ国際協会335-A地区
地区ガバナー 菟原 義孝

今期、私はガバナーテーマを「情熱」といたしました。

クラブ会長や地区の役員、委員会に、活動に際し、物事に情熱をもって対処して頂きたいと訴えてまいりました。重点施策は以下の通りでその殆どを実施していただきましたことを報告します。

1. 会員増強と維持(全クラブ純増2名以上)

ライオンズクラブが健全な組織として機能するためには、必要最小限の会員数が必要です。

近年減少する会員数に歯止めをかけなければなりません。若い方や女性を入会に導き、新旧の交代も進めねばなりません。クラブのGMT・FWTと共同で新人メンバーを発掘増強して下さい。

2. 女性の会員増強

地区GMT・FWT(会員維持・増強)委員会からFWTを独立した委員会にしました。女性の会員増強とともに、支部の結成、スペシャルティクラブの設立の検討と実行を目指し活動頂きます。地区の女性会員の比率を30%に目標設定します。

3. 次世代リーダーの育成

次世代リーダーシップ研修会への積極的な参加を要請し、リーダーの発掘に努めます。

ライオンのリーダーシップを育て上げる「ライオンズ・アカデミー」の実施により、過去の受講者を含め、ガバナーチームで相談して次期の地区委員会に推薦したいと思います。

4. 奉仕事業の多様性

クラブの継続アクティビティに加え、国際会長の主張する糖尿病、食糧支援(こども食堂)、環境、小児がん、視力などの支援事業の検討を促したいと思います。

5. LCIFキャンペーン100の実施と達成

寄付金が最低50ドルになりましたが、会員一人当たり100ドルにして頂くようクラブで検討協議頂き、実施に向け頑張ってください。またMJFについてもクラブで今一度説明会をもって寄付者を増やすようお願いいたします。

335-B地区活動報告



ライオンズクラブ国際協会335-B地区
地区ガバナー 田中 敏朗

今年度、私は地区ガバナーとして、ジュンヨル・チョイ国際会長の方針をもとに「未来に繋ぐ汗と笑顔で We Serve」を地区ガバナースローガンとし、スペシャルティクラブ等の新クラブ結成、会員増強・維持を重点におき、地区ガバナー公式訪問や例会訪問で強くお願いさせて頂きました。

それに対して、メンバーの皆様のご理解とご賛同を頂きました。結果として、堺高石LCが9月28日に結成され、続いて大阪CONNECT LCが3月28日に結成されました。4月18日には大阪若獅子LCが結成式を行う予定となっております。

2月末現在、各クラブの会員移動状況は入会742名(内家族会員286名)、純増470名(内家族会員224名)、335-B地区会員数は6,885名となり全国トップの地区となりました。これは、335-B地区の会員の皆様が仲間を想う友愛の表れであり会長はじめメンバーの強い責任感、335-B地区の伝統でございます。

次にLCIFについて、2月末現在の献金額は972,337.67円で、もうすぐ100万ドル達成します。

2月7日には在籍40年以上の会員の方をお迎えして「感謝の集い」を開催させて頂きました。116名の方に参加頂き、喜んで頂きました。地区全体に元気を与えて頂いた先輩方に感謝でございます。

GLT委員会では「ようこそMy Club」による他クラブへの訪問を活発にお願いした結果、交流が盛んになり多くのメンバーがクラブ訪問をしました。次世代リーダー育成セミナーは今年より第9期生が加わりました。

以上、この1年間の2月末までの主な活動の一端をご紹介しました。

会員の皆様に多大なご支援とご協力を賜り感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。これからも皆様と共に地区、クラブ発展のために精一杯取り組んでいく所存でございます。

皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げ、活動報告と致します。

335-C地区活動報告



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

地区ガバナー **小鍛冶 正明**

1. 国際会長 ジュンヨル・チョイ テーマ「We Serve」

～多様性で より大きな善を～ チョイ会長が会長を務める今年度、私たちは世界中のクラブと地域をひとつにすることを目指してきました。

2. 地区ガバナーテーマ「笑顔と仲間の輪」・地区アクティビティスローガン「心ひとつ ひろがる奉仕」

クラブの仲間と共に笑顔を忘れず様々な奉仕活動を行っていくこと、そして、様々な問題に世界や地域とのつながりを大切に一致団結して取り組んでいくことを目標に掲げて取り組んでまいりました。ガバナーとして、できるだけ多くのクラブの活動に参加をさせていただきました。会員増強については、大変厳しい状況のなか真剣に取り組んでいただきましたことに、深く感謝いたします。

3. 主要事業

① 第102回イタリア・ミラノ 国際大会 2019年7月5日～9日

日本からは1,925の登録があり、インターナショナルパレードでは、日本の国旗を先頭に、ミラノ中心部モンテナポレオーネ通をスタートして約1.6キロメートルを、そろいの法被のユニフォーム姿でパレードしました。また、335-C地区のガバナー晩餐会は153名のメンバーに登録をいただき、盛大に開催することができました。

② ガバナー公式訪問

2019年8月28日、前ガバナーの所属クラブのゾーンである6R2Z(ホテルボストンプラザ草津びわ湖)からスタートし、最終日10月28日、8R2Z(奈良ホテル)まで合計21箇所を訪問し、無事に公式訪問を終えることができました。

③ 第58回OSEALフォーラム(広島)2019年11月7日～10日

“Peace”を基本テーマに、広島市(MD336)において開催され、日本からの参加は8,711名、335-C地区からは411名の参加で、たいへん多くのメンバーが集まる中、熱気に満ち溢れたガバナー晩餐会を開催することができました。

④ クラブアクティビティの推進

地域に根ざす活動に目を向け、その活動を応援してまいりました。各クラブが実施する数多くのクラブアクティビティや例会に積極的に参加するとともに、その素晴らしい活動をできるだけ多くの一般市民の方へPRしようと全力で取り組みました。

335-D地区活動報告



ライオンズクラブ国際協会335-D地区

地区ガバナー **増本 盛美**

今期国際会長テーマ「多様性でウィ・サーブ」に沿って「老・壮・青のコラボによる変革を!」を地区ガバナーテーマとしました。本年度私は先人の残しました偉業を振り返り、高齢者にも奉仕活動に参加して頂き、若い世代と交流することにより幅広い年齢層の経験とスキルを活用する世代を超えた奉仕活動を目指してきました。ライオンズクラブでは色々な奉仕の形態がありますが、基本的には優しさと思いやり、そして人助けを奉仕の原点としまして仲間と活動するクラブであると自負しております。

2019年7月9日のミラノでの就任以来、グローバル重点目標としまして糖尿病・小児癌・視力保護に力を注ぎ、地区役員の皆様と地区の全メンバーが一枚岩となり活動して参りました。

国際財団の支援としてのキャンペーン100は3年目になりますが、当地区では目標を大きく上回る成果を上げる事が出来ました。又、方針の1つでもありました女性メンバーがリーダーシップを発揮できる環境を作りたいとの思いは期待を大きく超え、約600名のヘアードネションを頂くといった素晴らしい実績をあげる事が出来ました。献血事業につきましてもライオンズクラブが各団体の中で1番の団体であります。当地区のほとんどのクラブが献血事業に取り組み実績を上げ、このように多様性のあります奉仕活動をして来ました。重点目標であります糖尿病啓発運動におきましても地元加古川ツーデイマーチに参加しまして、約360名のメンバーが啓発のタスキをかけ5キロのウォークをしました。ブース内では出店そして血糖値の測定等を希望者に実施しまして、地域の方々に改めてライオンズクラブを認知して頂きました。

当地区はメンバーの数は2,000人を切ってはいますが、日本海から瀬戸内海までの広範囲に位置しており、日本海側は冬は雪などで瀬戸内側には出にくいという悪条件がございますので、今年度は成るべく早期にセミナー・研修会を実施しまして会場の設定を距離的に中間地点でも開催が出来るように各委員会が考え、交通の便などにも配慮頂きましたことを感謝しています。

この素晴らしい仲間と一年間を共にしました事が私自身の宝であります。結びになりますが当地区の増々の発展を祈念しまして報告とします。

335複合地区ガバナー協議会組織

(2019~2020年度)

ガバナー協議会 (緊急援助資金委員会)	氏 名	地区・クラブ名
議 長	小林 聰	335-D地区 姫路広陵LC
副議長	菟原 義孝	335-A地区 篠山LC
副議長	増本 盛美	335-D地区 高砂LC
幹 事	小鍛冶 正明	335-C地区 奈良西LC
会 計	田中 敏朗	335-B地区 泉大津LC

委員会(GAT)	委員長 (MDコーディネーター)	委 員			
		A	B	C	D
GST	団 英男 (神戸みなと)	森岡 義雄 (神戸須磨)	東 進明 (大阪戎橋いとはん)	田端 俊三 (京都鴨川)	太田 久之 (加古川中央)
GLT	川野 浩史 (大阪すみのえ)	脇水 均 (神戸甲南)	楠 富晴 (那賀)	藤本 経次 (長浜)	今市 明弘 (姫路スター)
GMT	児玉 保次 (京都ロイヤル)	藤井 一弘 (神戸ウエスト)	田中 信行 (八尾菊花)	針田 一朗 (奈良セントラル)	伊藤 昭 (龍野)
FWT(正)	笹部 美千代 (岸和田コスモス)	秋本 久美子 (芦屋ハーモニー)	鯖江 敏子 (茨木ハーモニー)	金田 孝子 (京都チェリー)	北野 砂恵子 (加古川東)
FWT(副)	濱本 嘉代子 (福崎サルビア)		植本 景太郎 (大阪福島)	土高 安子 (京都薫風)	國見 かをり (姫路白鷺)
LCIF	夏 有民 (大阪天王寺)	永田 雅章 (明石しおさい)	北畑 博義 (大阪)	松岡 勲 (京都南)	高井 利夫 (姫路大手前)

委員会	委員長	委 員			
		A	B	C	D
会則	三宮 秀介 (神戸須磨)	松本 晃一 (神戸みなと)	洞淵 佳英 (堺登美丘)	梅山 克啓 (草津)	岸本 靖子 (姫路さくら)
MC・IT	南 英三 (草津)	中嶋 成光 (芦屋)	渡邊 千芳 (池田)	北岸 秀規 (大津びわこ比叡)	下村 治由 (姫路広陵)
YCE	植谷 晃一 (三田)	横田 和邦 (神戸三宮)	山崎 実知代 (いずみそれいゆ)	吉川 二郎 (奈良)	土屋 光世 (加古川清流)
レオ	森 範子 (南大阪みささぎ)	吉田 寛 (神戸みなと)	稲田 勝利 (大阪桜之宮)	安井 和彦 (宇治)	
献血・視聴覚	森井 士朗 (京都洛東)	浜原 正豊 (神戸センチュリー)	山下 隆也 (堺)	川嶋 洋一 (京都天神川)	藤川 百合子 (福崎サルビア)
ライオンズクエスト	後藤 典生 (京都洛陽)	土田 壮太郎 (尼崎南)	高松 順一 (茨木)	岡本 哲雄 (橿原)	関 孝志 (赤穂)

委員会	委員長	委 員			
		A	B	C	D
環境保全	堀口 清隆 (神戸みなと)	森岡 義雄 (神戸須磨)	上村 明央 (東大阪)	槇本 稔 (京都パレス)	堀本 肇 (出石)
国際関係	江草 長史 (和田山)	松田 多恵子 (神戸あじさい)	藤田 嘉宣 (岸和田)	井上 敏也 (奈良西)	野村 學 (加古川東)
薬物乱用防止	足達 靖彦 (京都やわた)	阪田 勝紀 (芦屋東)	高松 順一 (茨木)	渡部 由紀子 (京都朱雀)	関 孝志 (赤穂)
アラート	坂本 恵市 (松原)	藤之原 美津子 (明石魚住)	佐々木 健太 (吹田江坂)	槇本 稔 (京都パレス)	堀本 肇 (出石)
第66回年次大会	松本 茂宏 (姫路広陵)				
ガバナー協議会 事務局管理	山本 益臣 (姫路広陵)	○ 中西 学 (篠山)	○ 辻川 孝之 (泉大津)	○ 艸香 春治 (奈良西)	○ 小牧 清彦 (高砂)
		小南 幸雄 (篠山)	杉本 光傑 (泉大津)	泉谷 明 (奈良西)	西村 俊亮 (高砂)
複合地区会計監査		福田 恵太 (芦屋)	中村 房雄 (泉大津)		小林 寛 (姫路中央)
		辻 一夫 (税理士)			

全日本レベル委員会	A	B	C	D
国際理事候補者推薦		吉村 弘吉 (和歌山)		
ライオン誌日本語版			◎ 神崎 守 (京都やわた)	
(社)日本ライオンズ監査				瀧北 美智子 (姫路さくら)

ライオンズクラブ国際協会
335複合地区第66回年次大会

ホスト委員会組織表 (2019~2020年度)

大 会 幹 事		大 会 議 長		大 会 顧 問		
D地区ガバナー 増本 盛美 (高砂)		ガバナー協議会議長・D地区前地区ガバナー 小林 聡 (姫路広陵)		元国際理事 西川 義規 (姫路白鷺) 亀井 良次 (岸和田中央) 福井 正憲 (山城)		
A地区ガバナー 菟原 義孝 (篠山)						
大 会 副 議 長						
B地区ガバナー 田中 敏朗 (泉大津)		大会委員長 松本 茂宏 (姫路広陵) 大会副委員長 瀧元 一彦 (姫路広陵) 大会副委員長 永久 真司 (姫路白嶺) 大会副委員長 大和 敏郎 (姫路グリーン) ホストクラブ会長 宇垣 紀夫 (姫路広陵)				
C地区ガバナー 小鍛冶 正明 (奈良西)						
大 会 補 佐		大 会 委 員 (ZC)		ガバナー協議会事務局管理委員会		
ガバナーエレクト A地区 下副田 弘文 (明石西) B地区 中谷 豊重 (岸和田) C地区 松岡 勲 (京都南) D地区 松井 精史 (小野)		リーダー 白井 利一 (姫路大手前) リーダー 高石 博行 (姫路鷺城) リーダー 松岡 隆子 (福岡サルビア) サブリーダー 富田 万理子 (加古川清流) サブリーダー 小谷 誠一 (加西) サブリーダー 朝井 聡 (西脇) サブリーダー 岩村 年隆 (山東) サブリーダー 谷口 文男 (山崎) サブリーダー 山本 良平 (上郡)		委 員 長 山本 益臣 (姫路広陵) 常任委員 中西 学 (篠山) 常任委員 辻川 孝之 (泉大津) 常任委員 舩香 春治 (奈良西) 常任委員 小牧 清彦 (高砂) 委 員 小南 幸男 (篠山) 委 員 杉本 光傑 (泉大津) 委 員 泉谷 明 (奈良西) 委 員 西村 俊亮 (高砂)		
次期第1副地区ガバナー A地区 畑山 裕子 (西宮ホワイト) B地区 正岡 章 (吹田江坂) C地区 佐々木 由美子 (京都むらさき) D地区 橋崎 良治 (姫路大手前)		335-D 1R1Z～1R3Z 協カクラブ		大会事務局		
次期第2副地区ガバナー A地区 浜原 正豊 (神戸センチュリー) B地区 津田 勝之 (大阪桜之宮) C地区 一盛 広樹 (舞鶴) D地区 濱本 嘉代子 (福岡サルビア)		姫 路 姫 路 鷺 城 姫 路 白 鷺 福 崎 姫 路 中 央 姫路ゆめさき 姫 路 大 手 前 家 島 姫 路 白 嶺 姫 路 広 陵 は り ま 市 川 姫 路 西 姫 路 グ リ ー ン 福 崎 サ ル ビ ア 姫 路 南 姫 路 さ く ら 姫 路 ゴ ー ル ド 姫 路 ス タ ー 姫 路 白 鳥		事務局 長 毛利 琢磨 (姫路広陵) 事務局次長 赤松 大賀 (姫路広陵) 事務局次長 高階 康史 (和田山) 会 計 井上 明久 (姫路広陵)		
				MD335朗読劇制作プロジェクトチーム		
				リーダー 國見かをり (姫路白鷺) A地区 前地区ガバナー 堀口 清隆 (神戸みなと) B地区 前地区ガバナー 吉村 弘吉 (和歌山) C地区 前地区ガバナー 南 英三 (草津) D地区 元地区ガバナー 江草 長史 (和田山)		
リーダー	白井 利一		高石 博行		松岡 隆子	
サブリーダー	富田 万理子・岩村 年隆		小谷 誠一・谷口 文男		朝井 聡・山本 良平	
委員会	総務・財務・記録	登録・受付・迎接	式典・記録・表彰	晩餐会(アトラクション)	アトラクション	案内・交通・救護
委員長	下山 謙二(姫路)	西川 雅敏(姫路大手前)	砂川 武志(姫路鷺城)	合田 俊博(姫路西)	鳥本 征克(姫路白鷺)	木村 真一郎(福岡)
副委員長	衣川 智規(姫路白嶺)	櫻井 典子(姫路さくら)	古谷 直也(姫路中央)	亀山 貴史(姫路南)	小幡 敬子(福岡サルビア)	宇垣 紀夫(姫路広陵)
	松島 雅宏(家島)	尾野 明良(姫路ゴールド)	岸本 利秋(はりま市川)	諸富 幸男(姫路スター)	南 雄一郎(姫路白鳥)	北氏 規雄(姫路グリーン)
委員	(姫路) 麦倉 節夫 井内 利治	(姫路大手前) 山本 正博 岩澤 慎治	(姫路鷺城) 藤野 壮平 早瀬 竜太郎	(姫路西) 西山 光正 小林 隆	(姫路白鷺) 檜木 忠 田中 忠幸	(福岡) 東原 聖次 千家 伸一郎
	(姫路ゆめさき) 霞末 浩二 置塩 有朋	(姫路さくら) 岩澤 仁美 堀江 輝美	(姫路中央) 須々木 智 梅田 栄司	(姫路南) 荒木 幸治 内山 茂樹	(福岡サルビア) 望月 実香 梶浦 禧子	(姫路広陵) 今榮 章 山村 壽宏
	(家島) 東 聡一郎	(姫路ゴールド) 谷 恭宏 木村 真守	(はりま市川) 上野 英一 坂山 秀男	(姫路スター) 室田 幸辰 宇治 進一	(姫路白鳥) 山田 雅昭 三木 進	(姫路グリーン) 井内 健三 大貫 弘史
	(姫路白嶺) 井野 雄徳 沖田 泰彦					
	(姫路広陵) 國廣 基義 福本 尚史 大森 栄介	(姫路広陵) 藤井 和重 金城 裕満 酒上 太造	(姫路広陵) 赤松 大賀 下村 治由 大谷 祐介	(姫路広陵) 宮本 邦彦 藤本 悟 西川 寿明	(姫路広陵) 井上 明久 大川 護郎 春國 智	(姫路広陵) 原田 聡 藤本 勝美 山口 勉

2019~2020年度
335複合地区年次報告

ライオンズクラブ国際協会
335複合地区ガバナー協議会
議長 小林 聡

次のとおり当複合地区関係の年次報告をいたします。

クラブ数・会員数及び増強数 (2019年7月1日~2020年3月31日)

月 度	2019年7月1日		2020年3月31日		増 強 数	
地 区	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数
335-A	72	1,911	71	1,978	-1	67
335-B	159	6,415	161	6,963	2	548
335-C	107	3,875	106	3,937	-1	62
335-D	60	1,902	59	1,916	-1	14
MD合計	398	14,103	397	14,794	-1	691

LCIF実績 (2019年7月1日~2020年3月31日) (単位: \$ 小数点以下は四捨五入)

地 区	LCIF			
	MJF口数	①MJF 寄付	②その他の寄付	合計 (①+②)
335-A	111	158,592	23,615	182,207
335-B	642	962,066	40,765	1,002,831
335-C	315	522,582	35,168	557,750
335-D	188	262,660	1,372	264,032
MD合計	1,256	1,905,900	100,920	2,006,820

2019~2020年度YCE派遣・受入人数

地 区	派 遣	受 入
335-A	3	6
335-B	0	25
335-C	8	4
335-D	3	5
MD合計	14	40

レオクラブ数・会員数 (2020年3月31日現在)

地 区	クラブ数	会員数
335-A	4	45
335-B	6	115
335-C	9	158
335-D	0	0
MD合計	19	318



GST委員会



委員長・コーディネーター 団 英男

今期地区GSTコーディネーター・GST委員長のご協力で一年間の活動の結果、各地区では奉仕の5つのフレームワークの推進が図られました。特に糖尿病予防啓発活動は大きな成果を上げることができました。また今期は国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)を取り入れた新しいアクティビティをクラブで取り入れることを推奨いたしました。FWTとは小児がんの支援活動を複合年次大会で実施するために企画いたしました。今期より報告システムが導入されたMyLionも多くのメンバーに利用されることを期待し、今期の報告といたします。



森岡 義雄 東 進明 田端 俊三 太田 久之 山下 隆也 大工園 隆 秋元 吉晴



GLT委員会



委員長・コーディネーター 川野 浩史

複合地区GLTコーディネーター仕上げの年として、意欲満々意気揚々と臨んだ年でした。各準地区での次世代リーダー育成セミナーやGLT各セミナーは盤石に開催され、若きリーダーの芽生えを感じ、これからの地区運営にも安心感を覚えました。

その後、複合レベル、全国レベルでの研修会においてMD335の参加者のレベルの高さを発揮していただけたはずでした。しかし新型コロナウイルス感染拡大を受けて各種研修が中止となつてしまい、非常に残念に思います。

3月27日にはGLTウェビナーに参加し、今後の研修の大いなる可能性を感じました。これからのGLTのあり方を実感する機会となりました。



脇水 均 楠 富晴 藤本 経次 今市 明弘 伊藤 嘉宏 長艸 敏明 古川 英正



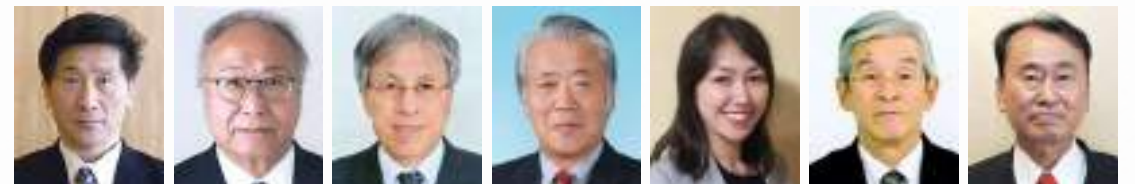
GMT委員会



委員長・コーディネーター 児玉 保次

今期はガバナーの期首会員増強目標に対しては各地区とも苦戦しています。しかし1月末で335-B地区は純増日本一を達成されました。A地区とC地区も純増となり、お蔭様でMD335は8複合地区でもトップとなりました。今期末までの後半はD地区も含めこの純増の勢いを保ちたいと思います。退会防止はGMTにとって女性会員増強と共に大きなテーマであり、退会防止をテーマにした準地区セミナーも予定されています。この成果が出て退会者が減れば、通年でも日本で一番になることも無理では無いように思います。

今年度会員増強に関しての成功事例、サクセスストーリーの報告がありました。全国での貴重な成功事例が出てきています。こうした成功事例を全国のクラブに知ってもらうこともGMTの大切な仕事です。GATの一員であるGMTは、色々な成功事例を知り、それを全クラブに知ってもらうことも大きな役割だと思っています。



藤井 一弘 田中 信行 針田 一郎 伊藤 昭 西山 あかね 八木 光次 中村 正則



FWT委員会



委員長・コーディネーター 笹部 美千代

副委員長・副コーディネーター 濱本 嘉代子

今期FWTは5年目を迎え、2月17日に全日本FWTセミナーを大成として開催することが出来ました。女性の感性を活かした数々の奉仕活動を広げ、女性会員や家族会員そして支部づくりを増強目標として、各地区コーディネーターと共に活動して参りました。

特に複合地区としては、GSTやレオ委員会と繋がった活動を行い、小児がんへのチャリティボーリングの実施やレモネードスタンドの取り組みは、委員会の垣根を超えた活動として、とても素晴らしい思い出となりました。皆様、FWTへのご協力有難うございました。



秋本 久美子 鯖江 敏子 金田 孝子 北野 砂恵子 植本 景太郎 土高 安子 國見 かをり



LCIF委員会



委員長・コーディネーター 夏 有民

LCIFは「キャンペーン100」の2年目を迎えました。本年度は、各準地区とも昨年よりも目標達成のスピードが速く、2020年2末日現在、A地区68%、B地区107%、C地区103%、D地区120%、335複合地区として102%、目標額191万ドル。昨年に引続いて西日本エリアで最初に100%を達成いたしました。本年度は、C地区が昨年度より大幅に増額。中でも京都洛翠LCが100%MJF4回目を達成されました。

来期も「キャンペーン100」は続きます。引き続きご支援・ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



永田 雅章 北畑 博義 松岡 勲 高井 利夫 堀本 雅也 佐野 圭一 佐々木 由美子 橋崎 良治



高松 順一 八木 克之 松岡 るり子



会則委員会



委員長 三宮 秀介

今期、複合地区会則委員会は4回開催。また、5回開催された日本ライオンズ会則委員会には、全部出席しました。

日本ライオンズの会則委員会では、ライオンズ必携第58版P165～169に記載されている「国際理事立候補者推薦手続規則」が国際会則に違反しているかどうかが議論になりましたが、国際協会からの返答もあって、違反していないということになりました。来期、国際理事の立候補に関して、日本の割当枠以上の立候補があった場合は、この規則に則り、推薦候補者を選ぶ選挙が行われると思います。

このたびの年次大会にこの規則の「投票人の数を減らし、条文の表現をわかりやすくした」改訂案と、併せてライオンズ必携の改訂案も議案として提出しています。よろしくお願いします。



松本 晃一 洞淵 佳英 梅山 克啓 岸本 靖子



MC・IT委員会



委員長 南 英三

本年度の国際平和ポスターコンテストでは335複合地区の最優秀賞作品が国際協会において優秀賞の栄誉に輝きました。各地区で会員各位が熱心に働きかけ多くの児童に参加してもらったからこそ選りすぐりのポスターを集められたものと感謝しております。

また、ライオンズの奉仕を市民に周知すべく様々な工夫を凝らして努力すると同時に、日進月歩のIT化に各クラブがついていけるようサポートを続けてくださった複合地区・準地区の委員会メンバー、担当各位に、この場を借りて御礼を申し上げます。一年間、ありがとうございました。



中嶋 成光 渡邊 千芳 北岸 秀規 下村 治由



YCE委員会



委員長 植谷 晃一

今期のYCE事業については、前期は通常通りスムーズに活動を終了いたしました。後期はコロナウイルスの影響で、日本ライオンズとして夏期事業全面中止と3月30日に決定致しました。多くの若者達が楽しみにしていた事業が中止になり残念でなりません。又、冬期に向け毎月WebでのYCE全国会議を開催し各国の状況を共有する事になりました。早々に337複合地区は冬期の事業も全面中止を決定致しました。YCE事業は特にコストがかかる事業ですので、冬期に向けて早めに方向性を示す必要があると思います。



横田 和邦 山崎 実知代 吉川 二郎 土屋 光世



レオ委員会



委員長 森 範子

小児がん、一型糖尿病の子供たちの支援のためFWTと協力し、チャリティボウリングを開催し、関連医療機関への支援に取り組みました。2020年1月2日～5日、カンボジアで開催された第3回オセアルレオフォーラムに当複合地区より8名のレオ、4名のライオンメンバーが参加し、各国のレオメンバーと「国際人としてのレオの奉仕活動」について積極的な交流や意見交換がなされました。参加したレオたち11名は大いに刺激を受け、奉仕の重要性を認識することが出来ました。日常生活は当たり前ではない、かけがえのない時間なのだという大きな学びの機会にもなりました。未来のステップに繋がりたいと思います。



吉田 寛 稲田 勝利 安井 和彦



ライオンズクエスト委員会



委員長 後藤 典生

生命を粗末にしないこと、善悪の区別(薬物、飲酒、喫煙が間違っていること)をつけること、友達を大切にすること、いじめをしないこと。こんな事は生徒の方がよく知っています。知っているけれどもやってしまう。大切なことは、悪いことはしないという強い意志を育てることです。外の世界に向かうことよりも、自分に打ち勝つことの大切さ。ライオンズクエストは、見事にその方法をプログラム化し教えているのです。

この1年間各地区の委員長、役員の方には本当に苦勞をかけました。けれど、私たちの奉仕は、ライオンズクラブの奉仕の中でも最も大切で止むことのない取り組みであります。どうか今後とも頑張ってくださいことをお願いいたします。



土田 壮太郎 高松 順一 岡本 哲雄 関 孝志



献血・視聴覚委員会



委員長 森井 士朗

今年度委員会は、従来の献血活動を中心しつつ、白血病の治療に役立つ臍帯血移植事業の振興支援体制強化を新たに申し合わせました。しかし議論の進展が見られず、各地区での説明会の実現に至らずに活動を終えることになり、大変残念です。今般、新型コロナウイルス感染拡大により献血者が減少し輸血用血液の供給に支障が出る恐れがあり、335複合地区のメンバーの皆様に再度献血のお願いを申し上げたところ、快くご協力いただきました。心より感謝申し上げます。



浜原 正豊 山下 隆也 川嶋 洋一 藤川 百合子



環境保全委員会



委員長 堀口 清隆

前半期、台風15号19号が各地に被害をもたらしました。また、沖縄首里城の火災などが重なり、アラート委員会多忙のため環境保全の活動が鈍ったことを残念に思っています。また、各準地区に「現況の環境問題への取り組み」についてアンケートをお願いしましたが、足並みがそろわず複合全体の把握ができずに終わりました。ガバナー協議会ではまず身の回りの小さな行動から環境汚染を減らしてゆく、という取り組みをお話させていただきました。

後半期には年始早々に新型コロナウイルス問題が発生。この問題が落ち着くまでライオンメンバーの皆様のご健康をお祈りするのみです。



森岡 義雄 上村 明央 榎本 稔 堀本 肇



国際関係委員会



委員長 江草 長史

第58回OSEALフォーラムは広島開催ということもありMD335からは1,200名を超える登録をいただき大盛況で幕を閉じました。また、引き続き草津で開催されたMD300との40周年記念式典にも100名を超える方に参加いただき本当にありがとうございました。

第103回シンガポール大会は残念な形になりましたが、委員会として登録料や代議員投票の件等、速やかに情報を提供していきたいと思います。

一年間支えていただきました各地区ガバナー並びに各委員長に心より感謝申し上げますとともに、今後更なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



松田 多恵子 藤田 嘉宣 井上 敏也 野村 學



薬物乱用防止委員会



委員長 足達 靖彦

近年、薬物乱用の事案が多発し、特に大麻に関係する事案が、低年齢層も加えて急増しています。現状を踏まえて、前期に引き続き「薬物乱用防止フォーラム」の開催(3月7日)を計画してまいりました。しかし、新型コロナウイルスの拡散により、残念ながら中止を余儀なくされました。

ご出席のご返事を賜りました方々や、各地区の代表として活動発表をお願いしてまいりましたクラブの方々に、衷心よりお詫び申し上げます。また昨年の初秋に実施しました各クラブの薬物乱用防止活動のアンケートの結果を、フォーラム内で報告の予定でしたが、かないませんでした。

各地区のキャビネット事務局を介して集約の結果をご報告しました。次世代を担う若者達のためにも、今後各クラブの薬物乱用防止活動の参考資料としてご活用いただければ幸甚に存じます。



阪田 勝紀 高松 順一 渡部 由紀子 関 孝志



アラート委員会



委員長 坂本 恵市

早いもので、私が335複合地区のアラート委員長を務めて3年が経とうとしていますが、振り返れば毎年毎年記録に残るような自然災害の連続でした。世界有数の災害大国である日本のライオンズクラブとして何が出来るのか？何をすべきなのか？をテーマに自分なりにできることを精一杯やってきたつもりですが、目指してきた「組織としてのアラート体制の構築」という意味ではまだまだ未完成であり、やり残したことも数多くあります。

来期は引き続き日本ライオンズ・アラート委員会にて尽力する所存ですので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



藤之原 美津子 佐々木 健太 榎本 稔 堀本 肇



ガバナー協議会事務局管理委員会



委員長 山本 益臣

今年度は小林議長の方針に沿って、議長・ガバナー会議や各種委員会においてウェブ会議の利用を推進いたしました。下半期に入り、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け多くの会議が中止されましたが、ウェブ会議に切り替えて開催する例も珍しくなく、また、協議会事務局員には4月初頭から在宅勤務を命じ、ほぼ普段通りに業務を遂行できております。IT関連の整備が効率化だけでなく危機管理にもなりました。

全世界規模の混乱の中にあってもライオンズの役割を果たすべく、事務局を機能させることに尽力いたしました。これも各位のご理解とご協力があったからこそ可能となったことです。

一年間、本当にありがとうございました。



中西 学 辻川 孝之 艸香 春治 小牧 清彦 小南 幸雄 杉本 光傑 泉谷 明 西村 俊亮



335複合地区会計監査委員



福田 恵太



中村 房雄



小林 寛



全日本レベル委員会



ライオン誌
日本語版委員長
神崎 守



国際理事候補者
推薦管理委員
吉村 弘吉



日本ライオンズ監査委員
瀧北 美智子



エリアリーダー 他



GATエリアリーダー
城阪 勝喜



334・335複合地区
LCIFキャンペーン100
副エリアリーダー
北畑 英樹



FWTチーフ
高橋 かず子



姫路の市花「さぎ草」

第102回ミラノ国際大会

イタリア・ミラノ 2019年7月5日(金)~7月9日(火)



Dr. ジュンヨル チョイ国際会長 公式訪問

2019年9月11日 名古屋キャッスルプラザ



第58回OSEALフォーラム

2019年11月7日～10日 日本・広島市



広島国際会議場、リーガロイヤルホテル広島などを主な会場として開催され、全体で11,957名、日本からは8,817名の参加があった。セミナーに重点を置くという方針の通り、平和セミナーの他、国際会長による多様性についてのセミナー、国際協会の法律についてのセミナー、GATセミナーなど、各種のセミナーが用意され、充実した内容となった。

OSEALフォーラム アラートセミナー

2019年11月9日 広島国際会議場



登録者が500名を超える盛況であった。(社)日本ライオンズからは理事長L.識名安信、アラート委員長L.小林 聡の挨拶の他、アドバイザーL.柿原勝彦が「自然災害に備えてライオンズが担うこと」を主題に講演。また、東南海地震シミュレーション上映に続き337-C地区のL.石永扶佐夫が「近年における緊急支援活動における事例」、335複合地区アラート委員長L.坂本恵市が「今後の災害リスクと日本アラート体制の必要性」につき講演した。

MD300・MD335

国際姉妹提携締結40周年記念行事

2019年11月11日 ホテルポストプラザ草津



MD300メンバーがOSEALフォーラムのため広島を訪問する好機に、フォーラムの翌日、L.南 英三のご協力によりホテルポストプラザ草津において記念式典並びに懇親会を開催した。MD300からは35名、MD335からは106名の参加があり、記念品の交換やメンバーによるバンド演奏などで大いに盛り上がった。



LCIFセミナー

2019年9月9日(月) ホテル日航大阪



LCIF西日本エリアリーダーL.丸山正芳の挨拶の後、334・335複合地区LCIFキャンペーン100副エリアリーダーL.北畑英樹によるLCIFキャンペーン100についての講演、335複合地区LCIFコーディネーターL.夏 有民によるLCIF年次報告、各地区からのLCIF活動・実績についての報告があった。



レオ・FWTのチャリティボウリング

2019年10月26日 大阪・桜橋ボウル



小児がんとI型糖尿病の子どもたちを支援するため、335複合地区レオ委員会とFWTが合同でチャリティボウリング大会を開催した。各地区から集めたドネーション、また、当日の募金などにより、835,734円が集まった。この資金を活用し、各地区の必要とされる物品購入や事業を支援する事が出来た。



第3回OSEALレオ・フォーラム

2020年1月2日～5日 カンボジア・シェムリアップ



日本からはレオ11名(うちMD335から8名)、ライオン6名が参加。その他カンボジア、タイ、マレーシア、香港などを合わせ全体でレオ99名、ライオン28名が参加した。国際協会の情報の説明、資金獲得や会員維持についてのワークショップ、各国からの活動報告があり、レオ同士の異文化交流の他、現地の児童・学生との交流も行われ、レオが国際組織としてのライオンズクラブを実感し連帯する、大きな学びの場となった。



薬物乱用防止フォーラム(中止)

2020年3月7日にホテル日航大阪にて予定されていたが、折からの新型コロナウイルスの流行により急遽中止が決定された。335複合地区並びに各準地区の委員会メンバー、事例発表の準備を進めてくださっていた担当者各位に、御礼を申し上げる。

国際平和ポスターコンテスト



335-B地区／寝屋川中央LC
寝屋川市立宇谷小学校6年
八木田 優花さん

	応募枚数	参加クラブ数	参加学校数
335-A地区	1,348	45	104
335-B地区	50,603	138	697
335-C地区	15,846	61	280
335-D地区	426	44	136
MD335 合計	68,223	288	1,214



335-C地区／水口LC
甲賀市立甲賀中学校2年
辻 絢太さん



335-A地区／芦屋東LC
芦屋市立宮川小学校6年
所 佑希子さん



335-D地区／佐用LC
宍粟市立千種小学校6年
村上 健さん

※学年は2019年11月現在

会員増強アワード

クラブ

(2019年3月-2020年2月)

地区	クラブ名	会長氏名	入会人数	GAT国際会長感謝状
B	大阪桜之宮	武本 錠治	59	※
B	大阪ピース	豊池 重信	33	※
B	豊中中央	松下 高明	33	※
C	奈良西	貝本 敬	29	※
B	枚方ローズ	十河 宏輔	21	※
B	柏原	吉田 章三	20	※
B	池田	深井 学	19	※
C	京都洛翠	松島 正雄	19	※
B	泉大津	北浦 秀樹	18	※
B	豊中南	草野 善一	18	
B	枚方	中村 明	17	
C	京都堀川	長田 和志	17	※
B	茨木	野村 珠生	16	
D	高砂	浜谷 和英	16	
B	南大阪みささぎ	竹井 智子	15	
B	大阪港	谷口 博	14	
B	岸和田	柿花 人志	14	
B	大阪福島	田中 秀明	14	
B	岸和田千亀利	井上 源次	13	
C	橿原	中谷 芳一	12	
B	橋本	中山 秀之	11	
A	神戸(ホスト)	井浪 謙祐	10	
B	御坊	玉置 健之介	10	
B	和歌山	竹内 和彦	10	
B	いずみそれいゆ	脇山 由美子	10	
B	和歌山くろしお	縣 克伸	10	

GAT国際会長感謝状は2020年2月末時点での純増数に基づいて贈呈された。
L 田中信行(335-B地区 GMT コーディネーター／八尾菊花 LC)は個人として表彰を受けた。

個人

(2019年3月-2020年2月)

地区	会員名	クラブ名	入会人数
B	濱井 佳之	大阪桜之宮	14
B	豊池 重信	大阪ピース	12
C	安達 佳子	京都洛翠	10
C	松島 正雄	京都洛翠	9
B	伊集院 峰子	島本	8
B	岡本 晃	泉南中央	8
B	竹井 智子	南大阪みささぎ	8
B	児玉 和久	和歌山	6
B	櫻田 総一郎	新宮	6
D	伊佐見 昌子	たつの赤とんぼ	6
A	井浪 謙祐	神戸(ホスト)	5
A	吉田 寛	神戸みなと	5
A	樽谷 真矢	明石しおさい	5
B	吉野 充彰	枚方ローズ	5
B	高松 順一	茨木	5
B	坂口 博文	大阪南	5
B	中川 智香	大阪ピース	5



LCIFアワード



クラブ

(2019年3月-2020年2月)

地区	クラブ名	献金額(\$)
B	茨 木	81,200
D	姫路大手前	78,000
B	大阪天王寺	72,010
C	京 都 洛 陽	40,157
B	柏 原	36,150
C	京 都 南	33,050
B	高 槻	32,179
C	京 都 洛 翠	28,524
C	京 都 東	27,550
B	泉 大 津	27,287
C	彦 根	26,900
C	京 都 紫 明	25,158
C	京 都 淀	24,475
B	八 尾	24,200
B	八 尾 菊 花	24,200
C	京 都 堀 川	23,122
C	京 都 洛 東	21,856
C	長 浜	21,615
D	高 砂	19,862
A	川 西	19,798
C	奈 良 西	19,267
B	大 阪 大 正	19,100
B	御 坊	19,050
B	堺	18,200
D	姫路さくら	18,064
B	大阪桜之宮	17,300
B	茨木ハーモニー	16,400
B	岸和田中央	16,350
B	新 宮	15,821
D	姫路白鷺	15,587
C	草 津	15,551
D	小 野	15,401
B	吹田江坂	15,360
C	京都むらさき	15,185
B	大阪梅田中央	14,437
B	大 阪 港	14,340
B	箕 面	13,870
C	八 日 市	13,804
A	篠 山	13,757
B	堺 陵 東	13,600
A	神戸ウエスト	13,488

個人

(2019年3月-2020年2月)

地区	会員名	クラブ名	口数	通算口数
B	岡本 昭	大阪天王寺	60	300
D	高井 利夫	姫路大手前	28	100
C	松岡 勲	京 都 南	20	141
C	秋山 泰行	京 都 紫 明	20	80
C	森井 士朗	京 都 洛 東	20	51
B	西木 宣雄	大 阪 大 正	14	60
B	高松 順一	茨 木	13	20
B	北畑 英樹	八 尾 菊 花	12	71
C	永田 賢司	京 都 洛 陽	12	28
B	夏 有民	大阪天王寺	11	51
A	菟原 義孝	篠 山	11	44
D	西川 義規	姫路白鷺	10	220
C	針田 一朗	奈良セントラル	10	71
B	鯖江 敏子	茨木ハーモニー	10	65
B	田中 敏朗	泉 大 津	10	54
B	城阪 勝喜	大 阪 港	10	34
B	本川 憲司	茨 木	10	28
D	松井 精史	小 野	10	19
B	野村 珠生	茨 木	10	11
C	中島 哲男	草 津	9	18
B	正岡 章	吹田江坂	8	17
A	藤井 一弘	神戸ウエスト	6	59
C	奥村 啓二	京 都 淀	5	76
D	岸本 靖子	姫路さくら	5	49
B	柿原 勝彦	高 槻	5	35
C	辻 幸二	京都ミレニアム	5	18
C	小鍛冶 正明	奈 良 西	5	16
D	増本 盛美	高 砂	5	16
A	下副田 弘文	明 石 西	5	12
B	中谷 豊重	岸 和 田	5	12
B	上村 義人	岸和田千亀利	5	9
D	西村 俊亮	高 砂	5	5
A	柳谷 時男	川 西	4	17
A	芝軒 義一	尼崎琴の浦	4	13
D	松岡 るり子	姫路さくら	4	9
A	福田 信也	神戸ウエスト	4	6
C	木下 昌平	京都ミレニアム	3	23
D	橋崎 良治	姫路大手前	3	15
B	長谷川 喜久雄	柏 原	3	14
B	岡田 隆彦	藤 井 寺	3	13
B	古川 義男	八 尾 菊 花	3	12
C	一盛 広樹	舞 鶴	3	6
A	上田 勝宏	川 西	3	5
B	清水 覚	寝屋川中央	3	5
C	長田 和志	京 都 堀 川	3	4
A	浜原 正豊	神戸センチュリー	3	3
D	永井 大介	姫路グリーン	3	3



新クラブ・新支部・新レオクラブ結成



地区	新ライオンズクラブ名	新ライオンズクラブ会長名	スポンサークラブ	スポンサークラブ会長名
B	堺 高 石 ライ オンズ クラブ	田中 亜渡夢	泉大津ライオンズクラブ	北浦 秀樹
B	大阪CONNECTライオンズクラブ	山内 祥子	335-B 地区	
B	大阪若獅子ライオンズクラブ	芳崎 勝大	大阪北ライオンズクラブ	吉田 敏明

地区	新クラブ支部名	新クラブ支部会長名	スポンサークラブ会長名
A	神戸みなとライオンズクラブ プログレス支部	藤井 皓太	松本 晃一
A	明石しおさいライオンズクラブ クリエイト支部	松本 真智子	樽谷 真矢
B	茨 木 ライ オンズ クラブ さくら支部	荒木 咲輝	野村 珠生
B	泉南中央ライオンズクラブ 泉南 Rising支部	中谷 眞生	新堂 泰久
B	和歌山ライオンズクラブ けんかつ支部	藤々木 美紀	竹内 和彦
B	大阪桜之宮ライオンズクラブ アスリート支部	松本 善文	武本 錠治
B	大阪港ライオンズクラブ かもめ支部	堀江 剛樹	谷口 博
B	大阪東住吉平野ライオンズクラブ はちどりの水支部	阪井 和夫	佐野 雅彦
B	堺 泉 北 ライ オンズ クラブ ソウソウ支部	吉門 とし子	奥原 義行
C	京都堀川ライオンズクラブ スーパーキッズ支部	中野 徳一	長田 和志
C	京都洛翠ライオンズクラブ スマイル支部	伊藤 タカ子	松島 正雄
C	京都洛翠ライオンズクラブ グルメ支部	坂庭 稔和	松島 正雄
D	相生ライオンズクラブ 佐用支部	垣谷 和秀	松本 堅



地区	新レオクラブ名	新レオクラブ会長名	スポンサークラブ	スポンサークラブ会長名
C	京都洛翠レオクラブ	千葉 滯香	京都洛翠ライオンズクラブ	松島 正雄





335複合地区第66回年次大会議事規則



- 1. 複合地区年次大会は複合地区会則第1章第7条に則って行われるのが原則ではあるが、第66回年次大会においては特別に下記の規則に沿って行うこととする。
- 2. 代議員の事前登録が行えなかったクラブについては、335複合地区第66回年次大会実行委員会が発行する投票用紙を、各クラブの代議員有資格者数に相当する枚数、各クラブに配布し、その返送をもって投票した複合地区内の現・元国際協会役員およびクラブ会員を代議員と認める。
- 3. 投票は代議員本人が無記名にて行う。代理投票あるいは投票の委任は認められない。
- 4. 大会議長にはガバナー協議会議長、大会幹事にはガバナー協議会副議長、大会副議長にはこの他のガバナー協議会構成員が当たる。大会議長に事故がある時は大会幹事がこれに当たり、大会幹事が欠けた時は予め定めた順位に従って大会副議長がこれに当たる。
- 5. 議長は下記の委員会を設け、大会構成員のうちからその委員長、副委員長、委員および顧問を委嘱する。
 - (1) 資格審査委員会
 - (2) 議事運営委員会
 - (3) 国際理事候補者推薦委員会
 - (4) 決議委員会
- 6. 国際理事候補者推薦については、国際理事立候補者推薦手続規則による。
- 7. 議決はすべて、無記名にて投票した代議員全員の有効投票数の過半数をもって決する。可否同数の場合は、議長の裁定するところによる。ただし第1号議案の承認については、代議員の有効投票数の3分の2以上の賛成を必要とする。
- 8. 議案は予め文書をもって各地区ガバナーを経由して大会議長、大会幹事並びに大会副議長に提出する。大会議長、大会幹事並びに大会副議長はこれを検討し、大会の議案を決定する。大会議長、大会幹事並びに大会副議長が決定した議案に追加して議案を提出することは認められない。
- 9. 別に定めない限り、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

以上



335複合地区第66回年次大会議事運営構成表



大会議長			
小林 聰			
大会幹事	大会幹事	大会副議長	大会副議長
菟原 義孝	増本 盛美	田中 敏朗	小鍛冶 正明

	資格審査委員会	議事運営委員会	国際理事候補者推薦委員会	決議委員会
顧問	福田 恵太	堀口 清隆	吉村 弘吉	南 英三
	神崎 守	川野 浩史	小林 寛	団 英男
	三宮 秀介	江草 長史	後藤 典生	足達 靖彦
	森井 士朗	児玉 保次	中村 房雄	瀧北 美智子
委員長	小林 聰	小鍛冶 正明	田中 敏朗	増本 盛美
副委員長	菟原 義孝	舩香 春治	辻川 孝之	小牧 清彦
委員	山本 益臣	坂本 恵市	夏 有民	笹部 美千代
	中西 学	植谷 晃一	濱本 嘉代子	森 範子
	小南 幸雄	泉谷 明	杉本 光傑	西村 俊亮



335複合地区第66回年次大会 大会議案



1. ライオンズ必携改訂に関する件
(説明) 別紙1の通り改訂する承認を求めたい。

(335複合地区ガバナー協議会議長提案)
2. 国際理事立候補者推薦手続規則改正に関する件
(説明) 別紙2の通り改正する承認を求めたい。

(335複合地区ガバナー協議会議長提案)
3. 335 複合地区会計監査報告承認の件
(説明) 本年度上半期 (2019.7.1～ 2019.12.31)の会計報告の承認を求めたい。なお、335 複合地区ガバナー協議会事務局の 2019.7.1 から 2020.6.30 に至る本年度の会計報告については、報告書が出来次第、監査報告書を付して各クラブに送付してその承認を得ることの承認を、併せて求めたい。(別紙3参照)

(335複合地区ガバナー協議会議長提案)
4. 一般社団法人日本ライオンズ会計監査報告承認の件
(説明) 本年度上半期 (2019.7.1～2019.12.31)の会計報告の承認を求めたい。
(別紙4参照)

(335複合地区ガバナー協議会議長提案)
5. 永田賢司国際理事候補者 (2021 ～ 2023 年) 推薦確認の件
(説明) L.永田賢司(335-C地区・京都洛陽LC)が335複合地区の推薦を得て2020～2022年国際理事候補者として第103回国際大会(シンガポール)の国際役員選挙に立候補していたが、第103回国際大会の中止を受け、候補者資格が第104回国際大会(モントリオール)に持ち越された。改めて、L.永田賢司を2021～2023年の国際理事として335複合地区から推薦することを確認したい。

(335複合地区ガバナー協議会議長提案)

別紙 1

ライオンズ必携改訂案 新旧対比表

R2.3.31 執行理事会承認済後の修正
R2年4月6日版

1/9

ページ	行数	現在の記載	改訂案	改訂案の変更趣旨
22	12～15	ライオンズクラブの運営について 会員はすべてその地域社会において吟味された人たちである。 従って、数十名の会員の中から同一人を同一職に重任させなければならぬほど人材に乏しいはずはない。	ライオンズクラブの運営について 全文削除	新会員の獲得が順調であればいいが、新会員の入会が少ないクラブでは役員の重任も有り得るので、この文言を削除する。
23	1～4	そして、当該クラブの運営の方向付けは例会の場において決まるのであるから、会員は自己の貴重な時間を割いて例会に出席することに努力すべきだが、出席率のみに重点を置いている場合は会員減少につながる可能性がある。	そして、当該クラブの運営の方向付けは例会の場において決まるのであるから、会員は自己の貴重な時間を割いて例会に出席することに努力すべきである。	例会の出席は会員の責務であるが、自分たちのクラブの運営は自分達というような国際協会の流れもあり、むしろアクティビティへの参加が求められているので、少し表現を和らげた。
24	2～6	また、ところによっては、リジョン幹事 (総務) やゾーン幹事 (総務) を設置している例があるようだが、リジョン・チェアパースンやゾーン・チェアパースンは、自らそれぞれのリジョン、ゾーンの運営に当たることが原則であり、リジョン幹事 (総務) やゾーン幹事 (総務) は設置することはできない。	また、ところによっては、リジョン幹事 (総務) やゾーン幹事 (総務) を設置している例があるようだが、リジョン・チェアパースンやゾーン・チェアパースンは、自らそれぞれのリジョン、ゾーンの運営に当たることが原則であり、リジョン幹事 (総務) やゾーン幹事 (総務) を設置することは極力避けるべきである。	リジョン・チェア・パーソンやゾーン・チェア・パーソンだけで会議の資料を作成したり会議を開催したりすると、特に会議では司会までやることには大変であることが理解できるので、幹事 (総務) の設置を全面的に是認するわけではないが、設置を全面的に否定しない。しかし会議の議事への参加を認めるものではない。
27	13～15	……また、地域社会の女性の協力と支持を募るアクティビティとしてライオネスクラブ (R255参照) の活動がある。	全文削除	ライオネスクラブは2021年度まで存在するが、ライオネスクラブがアクティビティともとれるような表現なので、削除する。

クラブ会則の改訂案

ページ	行数	現在の記載	改訂案	改訂案の変更趣旨
101	7～9	第8条 理事会 第3項 任務及び権限 (h) 理事会は、全ての新企画及び方針をそれぞれ担当の常設委員会又は特別委員会に委託し、その委員会に研究してもらい、勧告を受ける。	第8条 理事会 第3項 任務及び権限 (h) 理事会は、全ての新企画及び方針をそれぞれ担当の常設委員会又は特別委員会に委託し、提言を求める。	国際理事会方針書記職のクラブ付則第8条第3項(h)標準版をクラブの案情に合わせて変更できるところなので、日本語での一般的な表現に置き換えて「その委員会に研究してもらい、勧告を受ける。」と翻訳してあるところを「提言を求める。」に置き換える。
106	23～27	(e) 終身会員 (2) (2) 今後の国際会費の代わりにUS \$ 650もしくは現地通貨によるUS \$ 650相当額を所属クラブが納入、及びクラブは、終身会員に対してクラブが適当と見なす額の会費を課すことができる。	(e) 終身会員 (2) (2) 今後の国際会費の代わりにUS \$ 650もしくは現地通貨によるUS \$ 650相当額を所属クラブが納入、及びクラブは、終身会員に対してクラブが適当と見なす会費を課すことができる。 下線部分は英語版にはない。またライオンズ必携107ページ5行目から下線を付した表記がなされており、印刷時の誤りと判断されるので、下線部分は削除する。	付則第1条第1項 (e) 終身会員 (2) (2) 今後の国際会費の代わりにUS \$ 650もしくは現地通貨によるUS \$ 650相当額を所属クラブが納入、及びクラブは、終身会員に対してクラブが適当と見なす会費を課すことができる。 下線部分は英語版にはない。またライオンズ必携107ページ5行目から下線を付した表記がなされており、印刷時の誤りと判断されるので、下線部分は削除する。
126	18～20	第6条 会議 第4項 クラブ特別会合 ………。会合の目的、日時、場所が記載された特別会合通知書は、会合日の少なくとも10日前に、本クラブの会員に……	第6条 会議 第4項 クラブ特別会合 ………。会合の目的、日時、場所が記載された特別会合通知書は、会合日の少なくとも10日前までに、本クラブの会員に……	付則第6条 会議 第4項クラブ特別会合 ………。会合の目的、日時、場所が記載された特別会合通知書は、会合日の少なくとも10日前に、本クラブの会員に…… 英文表記は at least ten(10) days prior to the date thereof と記載されており、日本語として馴染みある表現では、10日前までに という表現に変更する。

ライオンズ必携改訂案 新旧対比表

複合地区会則の改訂案

R2.3.31 執行理事会承認済後の修正

R2年4月6日版

2 / 9

ページ	行数	現 在	記 載	改 訂 案	改 訂 案 の 変 更 趣 旨
138	6～11	第2条 目的	本組織は、複合地区内のライオンズクラブの融和協調を図るとともに、ライオニズムを高揚するためにライオンズクラブ国際協会の基本活動方針に従い、複合地区内の各単地区（以下本会則において地区と称する）の運営を円滑ならしめることを目的とする。	第2条 目的 現行の第2条の後半部分は残す。 国際会則や標準版複合地区会則の目的は具体的であるが、必練の目的は少し 具体性に欠けるので、より具体的にで会員にとって理解が早いと考えるので標準 版複合地区会則に記載されている目的に置き換える。	
138	16～18	第4条 役 員	複合地区の役員にはガバナー協議会構成員、およびガバナー協議会が選任する者をもってこれに当てる。	第4条 役 員 削 除 現行の第4条は第5条と記載が重複しており、削除する。 第4条 優越性 新 設 第4条のところに現行第26条の「国際協会会則および付則との関係」がやや もすると皆さんの意識の中から忘れ去られていると思われる節があるので、 同趣旨の国際理事 事会方針書に掲載の標準版複合地区会則第6条の優越性を記載 する。優越性の記載は、標準版複合地区会則、地区会則、クラブ会則にも早め の条数のところに記載されている。	
141	113～27	第6条 複合地区連絡会議		第6条 複合地区連絡会議 削 除 複合地区連絡会議の中の複合地区議長連絡会議は一般社団法人日本ライオン ズ執行理事会として運営されており、複合地区各種委員長会議も現在複合地区 ガバナー協議会議長が委員長を務め一般社団法人日本ライオンズの組織として 運営されている。	

ライオンズ必携改訂案 新旧対比表

複合地区会則の改訂案

R2.3.31 執行理事会承認済後の修正

R2年4月6日版

3 / 9

改訂案の変更趣旨	改訂案	記載	現在	ページ
現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。 第63回複合地区年次大会において改訂された第20条1項との整合性を取るための変更である。複合地区年次大会開催場所は、前年の年次大会の代議員によって選定された場所での開催される。	第6条 複合地区年次大会 1. 複合地区年次大会（以下本会則において複合地区大会と称する）は前年の年次大会の代議員によって選定した場所で開催される。複合地区大会開催の期日はガバナー協議会および大会ホスト・ライオンズクラブによって決定される。大会ホスト・ライオンズクラブは速やかに大会委員長を選任する。大会委員長はガバナー協議会の指示を受け、大会の設営その他に当たる。	第7条 複合地区年次大会 1. 複合地区年次大会（以下本会則において複合地区大会と称する）はガバナー協議会の決定した場所で開催される。ただし、ガバナー協議会は翌々会計年度を越えて開催地およびホスト・ライオンズクラブを決定することはできない。複合地区大会開催の期日はガバナー協議会および大会ホスト・ライオンズクラブによって決定される。大会ホスト・ライオンズクラブは速やかに大会委員長を選任する。大会委員長はガバナー協議会の指示を受け、大会の設営その他に当たる。	第7条 複合地区年次大会 1. 複合地区年次大会（以下本会則において複合地区大会と称する）はガバナー協議会の決定した場所で開催される。ただし、ガバナー協議会は翌々会計年度を越えて開催地およびホスト・ライオンズクラブを決定することはできない。複合地区大会開催の期日はガバナー協議会および大会ホスト・ライオンズクラブによって決定される。大会ホスト・ライオンズクラブは速やかに大会委員長を選任する。大会委員長はガバナー協議会の指示を受け、大会の設営その他に当たる。	142 6～
現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。	第7条 複合地区委員会 内容の変更なし		第8条 複合地区委員会 内容の変更なし	143 26～
現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。	第8条 ライオン誌日本語版 内容の変更なし		第9条 ライオン誌日本語版 内容の変更なし	144 10～
1. 日本ライオンズの定款第3条の目的を掲載した。 2. 現行会則第10条1項記載の後半部分を記載。 3. 現行会則第10条3項をそのまま記載。 理事・監事でガバナー協議会議長または地区ガバナー以外の人は正社員として申し込みをすることを記載。 現行会則第10条2項の複合地区に関するものを記載。 4. 前年度入社社員の退社規定で現行会則第10条4項の記載のまま。 5. 理事・監事の選任に関するもので日本ライオンズ定款第23条を記載。 6. 会計監査委員の選出に関するもので、現行会則第10条5項を記載。	第9条 一般社団法人日本ライオンズ 1. ライオンズクラブ国際協会の目的を推進し、適正迅速な情報の交換を図りつつ複合地区ガバナー協議会をサポートし、日本のライオンズクラブの発展のために一般社団法人日本ライオンズ（以下日本ライオンズという）を設立した。 2. ガバナー協議会議長並びに地区ガバナーは、ガバナー協議会の同意の下に日本ライオンズの運営に参画する。 3. ガバナー協議会議長並びに地区ガバナーは、就任と同時に日本ライオンズの正社員として入社申し込みをし、社員総会で入社が承認されて正社員となる。 ガバナー協議会議長並びに地区ガバナー以外で理事・監事に就任するものは、正社員として入社申し込みをし、社員総会で入社が承認されて正社員となる。 各複合地区は日本ライオンズの定款に定める賛助社員とする。賛助社員は、賛助会費を支払う。 4. 前年度に入社した社員は、前項の正社員入社承認後速やかに日本ライオンズに退会届を提出し退会する。 5. 理事及び監事は、社員総会の決議によって正社員のうちから選任する。 6. 日本ライオンズの監事を選出していない複合地区から、監査委員を各1名選出する。監査委員は、監事とともに日本ライオンズの会計監査を行い複合地区年次大会でその結果を報告する。	該当なし		

ライオンズ必携改訂案 新旧対比表

複合地区会則の改訂案

R2.3.31 執行理事会承認済後の修正

R2年4月6日版

4 / 9

ページ	行数	現在の記載	改訂案	改訂案の変更趣旨
			7. 複合地区は他の複合地区と協調して複合地区の運営を行うため、日本ライオンズに全複合地区ガバナー協議会議長を含む権限による執行理事会を置き協議する。	7. ガバナー協議会議長連絡会議の名称を日本ライオンズ執行理事会に変更している。構成員は全複合地区ガバナー協議会議長とその他の理事。内容に変更なし。
			8. 複合地区は他の複合地区と協調して複合地区運営を行うため、日本ライオンズに全複合地区各種委員長を含む構成員による各種委員会を置き協議する。	8. 複合地区各種委員長連絡会議の名称を日本ライオンズ各種委員会に変更している。全複合地区各種委員長とその他の委員で構成。内容に変更なし。
			9. 日本ライオンズの各種委員会決定事項は、日本ライオンズ執行理事会並びに理事会で承認されたのちそれぞれの複合地区ガバナー協議会の同意を得て有効となる。	9. 各種委員会の決議は、執行理事会で承認された後、理事会に報告協議後、ガバナー協議会で同意を得て初めて有効になる。現行会則第6条4項の規定をそのまま転記している。
			10. ガバナー協議会議長が、国際会則及び付則並びに国際理事会方針書の規定に違反する行為をしたとみなされる場合には、日本ライオンズの執行理事会、理事会並びに各種委員会等への出席を控えなければならない。	10. 現行会則第6条5項をそのまま転記している。
			11. いくつかの複合地区に共通する事項につき、関係する複合地区の代表者が日本ライオンズの執行理事会又は委員会とは別に協議することを妨げない。	11. 現行会則第6条6項をそのまま転記している。
146	7～11	第11条 ガバナー協議会事務局 内容に変更なし	第10条 ガバナー協議会事務局 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。
146	12～	第12条 複合地区会計 内容に変更なし	第11条 複合地区会計 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。
147		第2章 地区 第13条 目的 内容に変更なし	第2章 地区 第12条 目的 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。
147		第14条 構成および組織 内容に変更なし	第13条 構成および組織 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。

ライオンズ必携改訂案 新旧対比表

複合地区会則の改訂案

R2.3.31 執行理事会承認済後の修正

R2年4月6日版

5 / 9

ページ	行数	現在の記載	改訂案	改訂案の変更趣旨
148		第15条 地区ガバナー、第1および第2副地区ガバナー 1. 地区ガバナー 2. 第1副地区ガバナー 3. 第2副地区ガバナー 4. 空席補充 (1) 地区ガバナーの空席補充 (2) 副地区ガバナーの空席補充 (a) 死亡その他の・・・ (b) 第1および第2副地区ガバナー・・・ (イ) 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングのチャータークラブに所属するグッド・スタンディングの正会員であり、 (ロ) 所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内の過半数のクラブの推薦を受けていること (ハ) 第1および第2副地区ガバナー就任時点で以下の条件を満たしていること (イ) ライオンズクラブ会長として全期または任期の過半を、そして、理事会構成員として更に2年以上務め、かつ (ii) ①ゾーン・チェアパーソン、②リジョン・チェアパーソン、③キャビネット幹事、④キャビネット会計のいずれかの役職者として、全期または任期の過半を務めた者 (iii) 上記のいずれの役職も、同時に達成させることはできない。	第14条 地区ガバナー、第1および第2副地区ガバナー 1. 地区ガバナー 2. 第1副地区ガバナー 3. 第2副地区ガバナー 4. 空席補充 (1) 地区ガバナーの空席補充 (2) 副地区ガバナーの空席補充 (a) 死亡その他の・・・ (b) 第1および第2副地区ガバナー・・・ (イ) 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッド・スタンディングの正会員であり、 (ロ) 第1又は第2副地区ガバナー就任の時点で、 (i) ライオンズクラブの役員として全期又は過半数の期間、かつ (ii) 地区キャビネットの構成員として全期又は過半数の期間を務めた者でなければならぬ。 (iii) 上記のいずれも、同時に達成させることはできない。	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。 1. 地区ガバナー 2. 第1副地区ガバナー 3. 第2副地区ガバナー 4. 空席補充 (1) 地区ガバナーの空席補充 (2) 副地区ガバナーの空席補充 (a) 死亡その他の・・・ (b) 第1および第2副地区ガバナー・・・ ここまでは変更なし 標準版地区会則で改正されており、かつ、修正不可能な条文と指定されており、標準版地区会則に従って変更する

ライオンズ必携改訂案 新旧対比表

R2.3.31 執行理事會承認済後の修正

R2年4月6日版

6 / 9

複合地区会則の改訂案		現 在	記 載	改 訂 案	改 訂 案 の 変 更 趣 旨
ページ 152	行数	第16条 地区ガバナー・キャビネット 第1項、第2項 内容に変更なし	第16条 地区ガバナー・キャビネット 第1項、第2項 内容に変更なし	第15条 地区ガバナー・キャビネット 第1項、第2項 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。 第1項、第2項 内容に変更なし
		3. 地区ガバナーはキャビネット会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区委員長に投票権が与えられる。 (331・332・333・335・336・337)	3. 地区ガバナーはキャビネット会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区委員長および地区 FWT/GLT/GMT/GST/LCIFコーディネーターに投票権が与えられる。 (330・334)	3. 地区ガバナーはキャビネット会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区委員長に投票権が与えられる。 昨年度の国際理事會で地区 FWT/GLT/GMT/GST/LCIFコーディネーターには投票権が与えられなくなった。従って第16条3項は昨年度の複合地区会則変更の議題は取り下げられたが、MD330とMD334は取り下げられずに可決したので、他の複合地区と合わせるため今年度に会則変更する必要があるが、この改訂案が複合地区で承認されると、自動的に変更になる。	
		第4項、第5項 内容に変更なし	第4項、第5項 内容に変更なし	第4項、第5項 内容に変更なし	第4項、第5項 内容に変更なし

ライオンズ必携改訂案 新旧対比表

R2.3.31 執行理事會承認済後の修正

R2年4月6日版

7 / 9

複合地区会則の改訂案		現 在	記 載	改 訂 案	改 訂 案 の 変 更 趣 旨
ページ 153	行数	第17条 キャビネット構成員 1. キャビネット構成員を次のとおりとする。 (a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、および地区 FWT/GLT/GMT/GST/LCIFコーディネーター、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン (330・332・334・335・336・337)	第17条 キャビネット構成員 1. キャビネット構成員を次のとおりとする。 (a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、および地区 FWT/GLT/GMT/GST/LCIFコーディネーター、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン (331・333)	第16条 キャビネット構成員 1. キャビネット構成員を次のとおりとする。 (a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、および地区 FWT/GLT/GMT/GST/LCIFコーディネーター、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン (b) 内容に変更なし (c) 内容に変更なし 2. 内容に変更なし 3. 内容に変更なし 4. 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。 前年度の複合地区年次大会でキャビネット構成員の変更議案が上程されたが、MD331、MD333は変更されていない。この改訂案が複合地区で承認されると、自動的に変更になる。
155		第18条 地区委員その他 内容に変更なし	第18条 地区委員その他 内容に変更なし	第17条 地区委員その他 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。
155		第19条 キャビネット構成員の任務 内容に変更なし	第19条 キャビネット構成員の任務 内容に変更なし	第18条 キャビネット構成員の任務 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。
157		第20条 地区年次大会 1. 地区年次大会（以下本会則において地区大会と称する）は、前年度の年次大会の代議員によって選定した場所にて開催される。ただし、キャビネットは翌会計年度を越えて開催地およびホスト・ライオンズクラブを決定することはできない。地区大会開催の期日はキャビネットおよびホスト・ライオンズクラブによって決定される。大会ホスト・ライオンズクラブは、速やかに大会委員長を選出し、これを地区ガバナーが任命する。大会委員長はキャビネットの指示を受け、大会の設置その他のあたる。 2. ～10.	第20条 地区年次大会 1. 地区年次大会（以下本会則において地区大会と称する）は、前年度の年次大会の代議員によって選定した場所にて開催される。ただし、キャビネットは翌会計年度を越えて開催地およびホスト・ライオンズクラブを決定することはできない。地区大会開催の期日はキャビネットおよびホスト・ライオンズクラブによって決定される。大会ホスト・ライオンズクラブは、速やかに大会委員長を選出し、これを地区ガバナーが任命する。大会委員長はキャビネットの指示を受け、大会の設置その他のあたる。 2. ～10.	第19条 地区年次大会 1. 地区年次大会（以下本会則において地区大会と称する）は、前年度の年次大会の代議員によって選定した場所にて開催される。地区大会開催の期日はキャビネットおよびホスト・ライオンズクラブによって決定される。大会ホスト・ライオンズクラブは、速やかに大会委員長を選出し、これを地区ガバナーが任命する。大会委員長はキャビネットの指示を受け、大会の設置その他のあたる。 2. ～10.	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。 第63回複合地区年次大会で「地区年次大会での代議員による開催地の決定」と、「翌会計年度を越えて開催地およびホスト・ライオンズクラブを決定することはできない」との文言の削除が承認されたが、必携作成時に後半部分の文言の削除がなされていないかった。 従って今回改めて、該当部分の文言を削除する。 2. ～10. は変更なし。

ライオンズ必携改訂案 新旧対比表
複合地区会則の改訂案

R2.3.31 執行理事会承認済後の修正
R2年4月6日版

8 / 9

改訂案の変更趣旨		改訂案		改訂案の変更趣旨	
159	第21条 地区名誉顧問会 内容に変更なし	第21条 地区名誉顧問会 内容に変更なし	第20条 地区名誉顧問会 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。	
159	第22条 地区ガバナー諮問委員会 1. 地区ガバナー諮問委員会は地区ガバナーの諮問機関として各ゾーンごとに設置され、ゾーン・チェアパーソン、ゾーン内のクラブ会長、クラブ第1副会長、クラブ幹事をもって構成される。ゾーン・チェアパーソンは本委員会を主宰する。 2. 各ゾーンにおいて、ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長、第1副会長、並びに幹事は、地区ガバナー諮問委員会の構成員となり、ゾーン・チェアパーソンはその委員長となる。ゾーン・チェアパーソンが定める日時及び場所において、国際大会閉会後90日以内に第1回会議を開き、第2回会議は11月に、第3回会議は2月又は3月に、第4回会議は複合地区大会の約30日前に開く。クラブ奉仕委員長、クラブ・マーケティング・コミュニケーション委員長、クラブ会員委員長は、各自の役職に関係ある情報共有される場合には出席する必要がある。この委員会は、諮問に答えるゾーン・チェアパーソンに助力し、ゾーン内のライオンズ及びクラブの福利に関する勧告をまとめた上で、それをゾーン・チェアパーソンを通して地区ガバナー及びキャビネットに伝える。 (330・332・334・335・336・337) 2. 地区ガバナー諮問委員会は年3回定例会議を開き、ゾーン内のクラブが協調を保ちつつ、ライオンズを高揚するため の方法について協議する。 (331・333)	第21条 地区ガバナー諮問委員会 1. 地区ガバナー諮問委員会は地区ガバナーの諮問機関として各ゾーンごとに設置され、ゾーン・チェアパーソン、ゾーン内のクラブ会長、クラブ第1副会長、クラブ幹事をもって構成される。ゾーン・チェアパーソンは本委員会を主宰する。 2. 各ゾーンにおいて、ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長、第1副会長、並びに幹事は、地区ガバナー諮問委員会の構成員となり、ゾーン・チェアパーソンはその委員長となる。ゾーン・チェアパーソンが定める日時及び場所において、国際大会閉会後90日以内に第1回会議を開き、第2回会議は11月に、第3回会議は2月又は3月に、第4回会議は複合地区大会の約30日前までに開く。クラブ奉仕委員長、クラブ・マーケティング・コミュニケーション委員長、クラブ会員委員長は、各自の役職に関係ある情報共有される場合には出席する必要がある。この委員会は、諮問に答えるゾーン・チェアパーソンに助力し、ゾーン内のライオンズ及びクラブの福利に関する勧告をまとめた上で、それをゾーン・チェアパーソンを通して地区ガバナー及びキャビネットに伝える。	第22条 地区ガバナー諮問委員会 内容に変更なし	前年度の複合地区年次大会で、地区ガバナー諮問委員会開催回数変更議案が上程されたが、MD331、MD333は変更されていない。この改訂案が複合地区で承認されると自動的に変更になる。	
160	第23条 キャビネット事務局 内容に変更なし	第23条 キャビネット事務局 内容に変更なし	第22条 キャビネット事務局 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。	
161	第24条 地区会計 内容に変更なし	第24条 地区会計 内容に変更なし	第23条 地区会計 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。	
161	第3章 改正その他	第3章 改正その他	第3章 改正その他	第3章 改正その他	
161	第25条 改正 内容に変更なし	第25条 改正 内容に変更なし	第24条 改正 内容に変更なし	現行複合地区会則第6条を削除したので、条数が繰り上がった。	

ライオンズ必携改訂案 新旧対比表
複合地区会則の改訂案

R2.3.31 執行理事会承認済後の修正
R2年4月6日版

9 / 9

	改訂案の変更趣旨		改訂案	削除	現在の記載	ページ行数
					第26条 国際協定会則及び付則との関係	161
	現行複合地区会則第6条及び第26条を削除したので、条数が繰り上がった。			第25条 規則の制定および改廃 内容に変更なし	第27条 規則の制定および改廃 内容に変更なし	162
	現行複合地区会則第6条及び第26条を削除したので、条数が繰り上がった。			第26条 名称、紋章、その他の標識 内容に変更なし	第28条 名称、紋章、その他の標識 内容に変更なし	162
	現行複合地区会則第6条及び第26条を削除したので、条数が繰り上がった。			第27条 文書配布の規制 内容に変更なし	第29条 文書配布の規制 内容に変更なし	162
	現行複合地区会則第6条及び第26条を削除したので、条数が繰り上がった。			第28条 施行期日 内容に変更なし	第30条 施行期日 内容に変更なし	163

	現 行 規 則	改 訂 案	改 訂 案 趣 旨 説 明
	国際理事立候補者推薦手続規則	国際理事候補者推薦選挙手続規則	
1. 資格	第1章 準地区および複合地区大会の推薦 国際理事立候補者の資格は、国際会則及び付則の定めるところによる。	第1章 準地区および複合地区年次大会の推薦 国際理事立候補者（以下立候補者という）の資格は、国際会則および付則の定めるところによる。	従前は「国際理事立候補者推薦手続規則」となっていたが、推薦のための選挙を行なったので「選挙」の文言がなかったが、推薦選挙を実施するので、選挙の文言を入れ、立候補者を候補者とした。
2. 意思表示	国際理事立候補の意思表示は、有資格者である本人から、所属クラブ様田地区ガバナーあてに所定の文書をもって行われるものとする。	第2条 意思表示 立候補者の国際理事立候補の意思表示は、有資格者である本人から、所属クラブを経由して、地区ガバナーに宛てた所定の文書をもって行う。	条文の趣旨が明確になるよう解りやすくした。 内容の変更はない。
3. 届出	立候補者の所属するクラブは、選挙の行われる国際年次大会が開催される前年度あるいは不測の事態のために必要になった場合は当年度の1月31日までに、本人の立候補届出書および履歴書などを地区ガバナーに提出する。	第3条 届出 立候補者の所属するクラブは、選挙の行われる国際年次大会が開催される前年度の準地区の年次大会議案として提案ができる期日までに本人の立候補届出書および履歴書として必要書類を地区ガバナーに提出する。不測の事態により新たな立候補予定者が必要になった場合には、当年度の準地区年次大会議案として提案ができる期日までに、本人の立候補届出書および履歴書など必要書類を地区ガバナーに提出する。	条文の区切りが明確になるよう句点を打ち、不測の事態を分かりやすくするため文言を加えた。 また立候補届出書等の提出期限について、具体的な日付とするとキヤピネット会議に開催期日が変動した場合に対応できなくなる恐れがあるので、日付の明示ではなく準地区の年次大会議案書として提案ができる期日までという表現にした。 実質的な内容の変更はない。
4. 地区ガバナー	地区ガバナーはその立候補者の資格が適格であることを確認し、これを準地区の年次大会に提出して推薦を求め、推薦書をガバナー協議会議長に提出する。	第4条 準地区年次大会での推薦 地区ガバナーは立候補を届け出た国際理事立候補予定者の資格が適格であることを確かめ、準地区の年次大会で国際理事立候補予定者としての推薦を認める。 準地区の推薦が得られた後、地区ガバナーは推薦書を複合地区ガバナー協議会議長に提出しなければならない。	地区ガバナーでは内容が解りにくいので、準地区での作業であることを明確にするようにした。また立候補予定者であることを明確にするため、予定者の文言を加えた。 準地区の推薦を得られた後に複合地区へ推薦書を送ることを明確にした。 実質的な内容の変更はない。
5. ガバナー協議会議長	推薦書の提出を受けたガバナー協議会議長は、これを複合地区年次大会に提出して推薦を求める。	第5条 複合地区年次大会での推薦 地区ガバナーより推薦を受けた複合地区ガバナー協議会議長は、複合地区年次大会で国際理事立候補予定者の推薦を認める。	ガバナー協議会議長では内容がわかりにくいので、複合地区年次大会での推薦に変更した。 実質的な内容の変更はない。
6. 周知	地区ガバナーおよび複合地区ガバナー協議会議長は、それぞれ準地区および複合地区年次大会に先立ち、立候補者の氏名、経歴、所信その他必要な事項を大会議案書に掲載するなどの適当な方法をもって事前に代議員および全会員に周知させなければならない。	第6条 周知 地区ガバナーおよび複合地区ガバナー協議会議長は、それぞれの年次大会において立候補者の立候補推薦を認るにあたり、立候補者の氏名、経歴、所信その他必要な事項を、大会議案書に掲載するなどの適当な方法を用いて、事前に会員への周知を図らなければならない。	「準地区および複合地区年次大会に先立ち」を「年次大会において立候補者の立候補推薦を認るにあたり」に変更し内容を明確にした。 「所信その他必要な事項」を「所信その他必要な情報」に替え、十分な情報の開示を求めるようにした。 「代議員および全会員」を「会員」とし、会員への情報の周知を明確にした。 実質的な内容の変更はない。

	現 行 規 則	改 訂 案	改 訂 案 趣 旨 説 明
7. 推薦方法	準地区および複合地区年次大会における立候補者の推薦は、無記名投票選挙によるものとし、出席し、投票した代議員の有効投票数の過半数得票者を推薦する。ただし、いずれの立候補者も過半数に満たない場合は同日に上位2名で再度投票を行う。 複合地区で推薦を得るには、まず所属準地区の推薦を得なければならない。	第7条 推薦方法 準地区および複合地区年次大会における立候補者の立候補推薦は、無記名投票選挙によるものとし、それぞれの大会に出席した代議員による有効投票数の過半数の得票をもって推薦とする。ただし、複数の立候補者の中から推薦を行う場合、いずれの立候補者も得票が有効投票数の過半数に満たなかった場合は、同日、上位2名で再度投票を行い、有効投票数の過半数得票者を被推薦者とする。	「出席し、投票した代議員の」を「それぞれの大会に出席した代議員による」とし年次大会での出席目づ投票であることを明確にした。 「ただし、いずれの立候補者も」とあるのを「ただし、複数の立候補者の中から推薦を行う場合」とし、複数立候補の場合であることを明確にした。 実質的な内容の変更はない。
8. 国際本部への届出	推薦が行われた場合、地区ガバナーおよびキャピネット幹事、並びにガバナー協議会議長および幹事は、準地区および複合地区の推薦証明書を、選挙の行われる国際年次大会開会の30日前までに国際本部に到着するよう提出しなければならない。ただし、投票人による選挙が予想される状況においては投票結果が出るまで、推薦証明書の提出を差し控えるのが望ましい。	第8条 国際本部への届出 準地区並びに複合地区年次大会で立候補者の立候補推薦がなされた場合、地区ガバナーおよびキャピネット幹事並びに複合地区ガバナー協議会議長および同協議会幹事は、準地区および複合地区の推薦証明書を、選挙の行われる国際大会の30日前までに国際本部に到着するよう提出しなければならない。ただし、第18条記載の投票人による選挙が予想される状況においては、投票結果が出るまで、推薦証明書の提出を差し控えるのが望ましい。	「推薦が行われた場合、」を「準地区並びに複合地区年次大会で立候補者の立候補・」に替え推薦を受けべき年次大会を明確にした。 「ガバナー協議会議長及び幹事」を「複合地区ガバナー協議会議長および同協議会幹事」と明確にした。 実質的な内容の変更はない。
9. 国際理事候補者選挙管理委員会への推薦要求	準地区および複合地区年次大会において推薦を受けた候補者は本規則の国際理事候補者選挙管理委員会の推薦を求めることができる。	第9条 一般社団法人日本ライオンズへの推薦要求 準地区および複合地区年次大会で推薦を受けた候補者は一般社団法人日本ライオンズ（以下日本ライオンズという）に対し、推薦を求めることができる。	「国際理事候補者選挙管理委員会への推薦要求」とあるのを組織体の正式名称「一般社団法人日本ライオンズへの推薦要求」へ変更する。 実質的な内容の変更はない。
1. 名称	本組織の名称を国際理事候補者選挙管理委員会（以下選挙管理委員会という）とする。	第2章 国際理事候補者推薦選挙管理委員会 第10条 名称 本組織の名称を国際理事候補者推薦選挙管理委員会（以下選挙管理委員会という）とする。	委員会は推薦と選挙の業務を行うので、「推薦」の文言を加えた。 また立候補者を候補者に替えた。 委員会は推薦と選挙の業務を行うので、「推薦」の文言を加えた。
2. 目的	国際大会の選挙において330～337複合地区からの国際理事が円滑に選出されるために、定員数の候補者を選出することを目的とする。	第11条 目的 選挙管理委員会は候補者が日本に割当てられた人数（以下割当校という）を超えた場合日本ライオンズの付託を受け、割当校と同数の推薦をするため日本国内で選挙を行い、日本ライオンズとしての推薦候補者を決定することを目的とする。	「国際理事が円滑に選出されるために、定員数の候補者を選出・」を「候補者が割当校を超えた場合、割当校と同数の推薦をするため日本国内で選挙を行い、日本ライオンズとしての推薦候補者を決定すること」を目的とする。」とし推薦のための選挙であることを明確にした。

	現	行	規	則	改	訂	案	趣	旨	説	明
					第12条	推薦決定の効力	前条の選挙による推薦決定は、国際大会の選挙に何らの拘束力を持つものではなく、候補者の国際理事立候補届が国際本部で受理され候補者として登録された時点で、当然として日本でも候補者となる。			新設	推薦の効力は日本国内でのみ効力がある旨を明記した。 国際本部で国際理事立候補届が受理された場合は、日本でも候補になる ことを明示し、推薦決定の効力の限界を明示した。
3.	構成	選挙管理委員会は330～337複合地区ガバナー協議会によって任命された各1名の委員をもって構成する。ただし、候補者およびその支援に係る責任者を除くものとする。			第13条	選挙管理委員会の構成	選挙管理委員会は、日本ライオイズの理事の中から選出された委員長1名と、330～337複合地区ガバナー協議会によって任命された各1名の委員、計9名をもって構成する。ただし、候補者およびその支援に係る責任者を除くものとする。				日本ライオイズの理事の中から委員長を1名、各複合地区から任命された各1名の委員の合計9名で構成すること、委員会構成員になれない者を明示した。
4.	推薦要望書の提出	(1) 第1章9項による本選挙管理委員会の推薦を希望する候補者は、選挙の行われる国際年次大会と同一年度の7月31日までに、推薦要望書をガバナー協議会議長経由で選挙管理委員会に提出しなければならない。 (2) 推薦要望書には、次の書類が含まれていなければならない。 (a) 候補者の氏名、履歴、所信 (b) 所属する地区および複合地区年次大会の決議 (c) クラブ会長、地区ガバナー、ガバナー協議会議長の推薦書			第14条	推薦要望書の提出	(1) 第1章9条による日本ライオイズの推薦を希望する候補者は、選挙の行われる国際大会と同一年度の7月31日までに、推薦要望書を複合地区ガバナー協議会議長経由で選挙管理委員会に提出しなければならない。 (2) 推薦要望書には、次の書類を添付するものとする。 (a) 候補者の氏名、履歴、所信を記載した書面 (b) 所属する準地区および複合地区年次大会での推薦決議が記載された議事録の写し。 (c) クラブ会長、地区ガバナー、複合地区ガバナー協議会議長の推薦書				第9条での変更を受けて、推薦要望書提出先を委員会から日本ライオイズに変更する。 準地区および複合地区での推薦決議があったことを明確にするため、決議があったことが記載された準地区・複合地区の議事録の写しを提出することを明示した。
5.	選挙管理委員会	(1) 推薦を希望する場合、選挙管理委員会は選挙の行われる国際年次大会と同一年度の8月10日までに、ガバナー協議会議長連絡会議の決める日時・場所で開催を聞き、委員長を互選し、投票要領を決定する。 (2) 選挙管理委員会の会合は、委員長が必要と認めたときは委員の過半数が要請したときに開催することができる。			第15条	選挙管理委員会の開催	(1) 推薦を希望する場合、選挙管理委員会は選挙の行われる国際大会と同一年度の8月10日までに、日本ライオイズ執行理事会の決める日時・場所で開催を聞き、投票要領等を決定する。 (2) 選挙管理委員会の会合は、委員長が必要と認めた時、または委員の過半数が要請したときに開催することができる。				(1)・・・ガバナー協議会議長連絡会議・・・とあるを議長連絡会議が日本ライオイズ執行理事会に名称を変えて運用されているので、名称を変更する。また執行理事会は議長が決まっているため、委員長の互選の文言を削除する。 (2) 変更なし

	現	行	規	則	改	訂	案	趣	旨	説	明
6.	投票人	投票人は、現・元国際協会役員および現・元キャビネット構成のうちから、各複合地区ガバナー協議会によって選任されるものとする。その数は、各複合地区からそれぞれ50名、並びに前年度末の会員数300名ごと、およびその端数151名以上について1名とする。選挙管理委員会の委員は投票人になることはできない。			第16条	投票人	投票人は、330～337複合地区に所属する会員のうち以下の通りとする。 現・元国際会長 現・元国際理事 現・一般社団法人日本ライオイズ理事理事会構成員 現地区ガバナー 第1副地区ガバナー 第2副地区ガバナー 選挙管理委員会の委員長並びに委員および候補者は投票人になることはできない。				投票人については、国際理事と同時期に職務を遂行することになる現ガバナー、第1・第2副地区ガバナーと現・元国際会長、現・元国際理事、現一般社団法人日本ライオイズ理事理事会構成員とする。 現行の規定では、投票人の選定にも相当の時間と労力を要し、選挙の執行が現実にはかなりの困難を伴うと想定される。
7.	選挙管理委員会の選挙による推薦	(1) 選挙管理委員会は8月31日までにすべての投票人に対して、すべての推薦希望者の氏名、履歴、所信などを公平に公表し、9月30日までに文書による推薦投票を求めなければならない。 (2) 推薦投票は無記名によるものとし、最高得票者をもって、選挙管理委員会の推薦候補者とする。ただし、日本に2名の割り当てが合意された年度は、上位2名を選挙管理委員会の推薦候補者とする。			第17条	選挙管理委員会の選挙による推薦	(1) 選挙管理委員会は8月31日までにすべての投票人に対して、すべての推薦希望者の氏名、履歴、所信などを公平に公表し、推薦投票を求めなければならない。 (2) 推薦投票は無記名によるものとし、すべて郵送によって行う。投票人は選挙管理委員会所定の投票用紙を用い所定の封筒に封入し、選挙管理委員会に郵送する。 (3) 投票期間は、10月1日から10月10日までとする。 (4) 投票期間内の投票かどうかの判定は、郵便消印の日付をもつて判定する。 (5) 開票は郵便配達遅れの恐れも考慮し、10月15日に行う。但し、当日が土・日・祝祭日の場合は、その後の最初の平日に行う。 (6) 開票作業は選挙管理委員会が行い、最高得票者をもって、日本ライオイズの推薦候補者とする。但し、日本に2名の割り当てがある年度は、上位2名を日本ライオイズの推薦候補者とする。 (7) 推薦候補者が死亡した場合または推薦辞退届が書面で提出された場合は、次位得票者をもって推薦候補者とする。 (8) 推薦を希望する候補者が定員を上回らない場合は、日本ライオイズは選挙管理委員会に付託する選挙を省略して、その候補者を、日本ライオイズの推薦候補者とする。				(1) (1)～(4)に投票に関する規定を新設するので、「・・・9月30日までに文書による・・・」を削除する。 投票は所定の投票用紙で郵送による方法にする。 投票期間の明示。締め切り日の消印有効。 オセアナル・フォーラムの開催前に選挙を行うことを想定した。開票日を設定。 開票作業の担当者を設定。 内容の変更はない。 選挙の省略を設定。 内容の変更はない。

現 行 規 則	改 訂 案	新 設 改 訂 案 趣 旨 説 明
	第18条 被選挙人の義務 候補者およびその支援者は、投票人が投票判断を行うのに十分な、被選挙人の経歴、抱負、活動方針等の有用な情報を、投票人およびその他の会員に提供するように努力する。但し、その活動は、投票期間が始まる前日までとする。	被選挙人に、投票人が投票判断を行うに十分な有用な情報の提供をす るよう求める。 また選挙活動期間の終期を明示した。
8. 諸経費 (1) 選挙管理委員会主席のための費用は、プール制によって各複合地区が負担する。 (2) 選挙管理委員会の会場費、事務費などは一般社団法人日本ライオンズの経費をもって充当する。 (3) 推薦投票にかかる費用は、推薦を希望する候補者又は複合地区が均等に負担する。	第19条 諸費用の負担 (1) 選挙管理委員会出席のための委員会構成員の旅費は、プール制によって各複合地区が均等に負担する。 (2) 選挙管理委員会の会場費、事務費などは、日本ライオンズの経費をもって充当する。 (3) 選挙管理委員会が行う選挙に係る直接費用は、候補者を推薦した複合地区が均等に負担する。	実質的な内容の変更はない。 実質的な内容の変更はない。 選挙に要する直接費用は、候補者を推薦した複合地区の負担とし、候補者の負担を削除した。
1. 第3章 改正その他 本規則の改廃には、複合地区年次大会に出席し、投票した代議員の過半数の賛成投票を要する。	第20条 第3章 改正その他 本規則の改廃には、日本ライオンズ理事会の承認を得た後、複合地区年次大会に出席し、投票した代議員の過半数の賛成投票を要する。	日本ライオンズの規約なので、日本ライオンズの理事会承認後、複合地区年次大会で可決されることを明記。
2. 本規則は 3 3 0 ～ 3 3 7 すべての複合地区年次大会の決議を得た後実施する。	第21条 本規則は 3 3 0 ～ 3 3 7 すべての複合地区年次大会の決議を得た後、実施する。	内容の変更はない。
3. 本規則は、2 0 0 3 年以降の国際理事候補者を推薦するために 2 0 0 2 年 7 月 1 日から実施する。	第22条 本規則は、2 0 2 1 年以降の候補者を推薦するために、2 0 2 0 年 7 月 1 日から実施する。	次年度からの適用を明示。

地区ガバナーエレクト 略歴と抱負

335-A地区

しも そえ だ ひろ ふみ
下副田 弘文3R・2Z 明石西LC
1940年11月8日生

【略歴】

勤務先 弘由ロジスティックス株式会社 代表取締役
妻 由美子(明石西LC)

● ライオン歴

1982年 土山LC入会(地区)
 1985～1986 クラブ幹事
 1989～1990 クラブ会長
 1990～1991 地区ライオネス委員
 1993～1994 クラブ会長
 2009～2011 クラブ理事
 2012～2013 クラブ理事
 2013～2014 環境保全委員長
 2014～2015 明石西LC会長
 2015～2016 明石西LC会長
 2016～2017 3R2Z ZC
 2017～2018 地区GMTコーディネーター
 2018～2019 第2副地区ガバナー
 2019～2020 第1副地区ガバナー

● アワード他

地区ガバナー感謝状	国際会長感謝状
〃	シェブロンアワード国際会長賞
新会員スポンサーアワード	シニアマスターキー賞受賞
複合地区ガバナー表彰	LCIF理事長感謝状
会員増強賞	
岡部五峰賞	
国際大会参加 5回	OSEALフォーラム参加 5回
	MJF 12回

【抱負】

日本を含め世界各国で新型コロナウイルス感染により積極的な封じ込め政策が取られ、国際社会が人命と安全を重視した行動を選択されているところであり、このような厳しい周囲の条件や状況を理解し、勇気と愛を持って決断、献身していくことが私たちに課せられた使命と思い、努力していきたいと思っています。

335-B地区

なか たに とよ しげ
中谷 豊重8R・1Z 岸和田LC
1962年3月16日生

【略歴】

勤務先 中谷司法書士事務所 代表者
妻 有紀(岸和田LC)

● ライオン歴

1991年10月入会
 1998～1999年度 クラブ幹事
 2002～2003年度 第3副会長
 2004～2005年度 キャビネット委員
 2006～2007年度 第2副会長
 2010～2011年度 第1副会長
 2011～2012年度 クラブ会長
 2012～2013年度 335複合地区LCIF委員
 地区LCIF委員長
 2013～2014年度 8R1Zゾーン・チェアパーソン
 2017～2018年度 8Rリジョン・チェアパーソン
 2018～2019年度 第2副地区ガバナー
 2019～2020年度 第1副地区ガバナー

● アワード他

2012～2013年度 国際会長感謝状
 2017～2018年度 国際会長感謝状
 MJF 12回

【抱負】

対外的には、ライオンズクラブを市民に伝え、対内的には、ライオンズクラブをメンバーにいつそう理解してもらい、次の100年に向けてスタートしたライオンズクラブの新しい扉を開くため、微力ですが汗をかいていきたい。

地区ガバナーエレクト 略歴と抱負

335-C地区

まつ おか いさお
松岡 勲1R・1Z 京都南LC
1968年10月15日生

【略歴】

勤務先 株式会社松岡商事 代表取締役社長
妻 由美

● ライオン歴

1996年4月 京都南ライオンズクラブ入会
 2005年～2006年 クラブ1年目理事
 2006年～2007年 クラブ2年目理事
 2011年～2012年 地区PR情報委員長
 335複合地区 PR情報委員
 2012年～2013年 地区PR情報IT委員長
 335複合地区 PR情報委員
 2013年～2014年 地区PR情報IT委員会アドバイザー
 2015年～2016年 クラブ会長
 2016年～2017年 地区LCIF委員長
 335複合地区LCIF委員
 2017年～2018年 1R リジョンチェアパーソン
 2018年～2019年 335-C第二副地区ガバナー
 LCIFキャンペーンコーディネーター
 2019年～2020年 335-C第一副地区ガバナー
 LCIFコーディネーター

● アワード他

国際会長賞1回 国際会長リーダーシップ賞1回
 国際会長感謝状 8回 LCIF理事長感謝状 8回
 335複合地区会員増強アワード賞
 100%クラブ会長賞 会員キー賞 ビルダー賞
 モナークシェブロン賞 クラブ優秀賞
 100周年会員増強賞ゴールド100周年ライオン賞
 MJF141回

【抱負】

『市民と共に輝く未来』をスローガンにライオンズクラブメンバーとノンライオンの方々と協力し地域社会で暮らす多くの人々が安心安全に暮らせる社会 多くの方が笑顔になって頂く為の真の奉仕活動を追い求め地区内メンバーと共に未来への展開が出来る様に活動して参ります。
 『遊心』明るく 楽しく 元気よくのテーマで
 常に心にゆとりを 常に明るく 常に楽しく 常に元気よく

335-D地区

まつ い まさ し
松井 精史3R・1Z 小野LC
1950年10月3日生

【略歴】

勤務先 大開産業株式会社 代表取締役
妻 貴美子(小野LC)

● ライオン歴

1993年10月21日 入会
 2000～2001 クラブ幹事
 2007～2008 クラブ第二副会長
 2011～2012 クラブ第一副会長
 2012～2013 クラブ会長
 2013～2014 前会長
 2014～2015 クラブ幹事
 2016～2017 3R1Z ゾーン・チェアパーソン
 2017～2018 地区会計監査委員
 2018～2019 第二副地区ガバナー
 2019～2020 第一副地区ガバナー

● アワード他

国際会長感謝状
 LCIFアワード表彰
 Senior Masterキー賞(25人)
 MJF 22回

【抱負】

「一人はみんなのために、ウイサーブ」
 一人ひとりの思いやりが小さいがみんなで力を結集すれば大きな成果が上げられる。
 「知・覚・動・考」
 ライオンズクラブの原点と目的を勉強し、地域社会のニーズにあった行動を…トモカクウゴウ。
 私は会員増強に成果を上げたいと思っています。
 どうか皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

次期第1副地区ガバナー

335-A地区
畑山 裕子335-B地区
正岡 章335-C地区
佐々木 由美子335-D地区
橋崎 良治

次期第2副地区ガバナー

335-A地区
浜原 正豊335-B地区
津田 勝之335-C地区
一盛 広樹335-D地区
濱本 嘉代子

糸

作詞・作曲 中島みゆき

なぜ めぐり逢うのかを
私たちは なにも知らない
いつ めぐり逢うのかを
私たちは いつも知らない

どこにいたの 生きてきたの
遠い空の下 ふたつの物語

縦の糸はあなた 横の糸は私
織りなす布は いつか誰かを
暖めうるかもしれない

なぜ 生きてゆくのかを
迷った日の跡の ささくれ
夢追いかけて走って
ころんだ日の跡の ささくれ

こんな糸が なんになるの
心許なくて ふるえてた風の中

縦の糸はあなた 横の糸は私
織りなす布は いつか誰かの
傷をかばうかもしれない

縦の糸はあなた 横の糸は私
逢うべき糸に 出逢えることを
人は 仕合わせと呼びます

©1992 by Yamaha Music Entertainment Holdings, Inc.
All Rights Reserved. International Copyright Secured.
(株)ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス
出版許諾番号20227P

※この楽曲の出版物使用は、
(株)ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングスが許諾しています。

合唱「糸」ボイスリーダー： 二川 恵美(福岡サルビアLC) 肥塚 康子(たつの赤とんぼLC)



国際理事立候補者経歴書(2021~2023)



所 属 335-C地区 2R1Z 京都洛陽ライオンズクラブ
氏 名 **永 田 賢 司** (ながた けんじ)
生 年 月 日 1948年1月15日
勤 務 先 永田矯正歯科 院長
〒604-8004
京都市中京区三条河原町東入中島町78-80
明治屋京都ビル6F Tel:075-241-1809
家 族 妻 雪子
最 終 学 歴 1978年 東京歯科大学 大学院修了
職 歴 1978年 東京歯科大学 助手(1984年 退職)
1984年 京都にて「永田矯正歯科」開設 現在に至る

【ライオン歴】

1988年10月7日	京都洛陽ライオンズクラブ入会	2013年 ~ 14年	第2副地区ガバナー
1997年 ~ 98年	クラブテール・ツイスター	2014年 ~ 15年	第1副地区ガバナー
1998年 ~ 99年	クラブ一年理事	2015年 ~ 16年	地区ガバナー
1999年 ~ 00年	クラブ二年理事		335複合地区ガバナー協議会幹事
2004年 ~ 05年	クラブ第一副会長		335複合地区緊急援助資金委員
2005年 ~ 06年	地区年次大会副委員長		335複合地区アラート委員
	クラブ会長	2016年 ~ 17年	地区名誉顧問会議長
2006年 ~ 07年	クラブ前会長		335複合地区薬物乱用防止委員長
2007年 ~ 08年	キャビネット運営委員	2017年 ~ 18年	地区GMTコーディネーター
	クラブ会員理事		335複合地区薬物乱用防止委員長
2009年 ~ 10年	地区女性参加推進委員長	2018年 ~ 19年	名誉顧問
2011年 ~ 12年	クラブ一年理事		335複合地区MC・IT委員長
2012年 ~ 13年	2R1Zゾーン・チェアパーソン	2019年 ~	アイバンク愛の光基金管理会 理事長

【ライオンズ関連研修】

ALLI 上級ライオンズリーダーシップ研究会 修了
地区ガバナーエレクト(DGE)セミナー 修了

【ライオン関係受賞アワード等】

国際会長賞(2018-2019年度)
地区役員優秀賞(2014-2015年度)
LCIF理事長メダル(2014-2015、2015-2016年度)
国際会長会員増強メダル(2015-2016年度)
国際会長感謝状
100%会長優秀賞(2005-2006年)
メルビン・ジョーンズ・フェロー 28回
30年シェブロン賞 新入会員スポンサー 5名

【大会参加歴】

OSEALフォーラム 6回
(テグ・シンガポール・仁川・バンコク・海南・広島)
国際大会 8回
(大阪・ハンブルク・トロント・ホノルル・福岡・シカゴ・
ラスベガス・ミラノ)

ライオンズクラブ国際協会
335複合地区会員の皆様へ

ライオンズクラブ国際協会
2021~2023年国際理事候補者
永田 賢司
335複合地区ガバナー協議会 議長
永田賢司国際理事候補者支援委員会
委員長 **小林 聡**
永田賢司国際理事候補者支援委員会
事務局長 **森井 士朗**

国際理事立候補者へご支援のお願い

拝啓、薫風の候、貴殿におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。
また、今年度永田賢司国際理事擁立のため、格別のご支援とご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2020年シンガポールで行われる予定の第103回ライオンズクラブ国際大会が皆様もご承知の通り開催が中止となりました。

新型コロナウイルスが日本のみならず全世界で猛威を振るう中では、参加する会員や地元の人々の安全や健康を考えて国際協会の止むを得ない判断でありました。ご参加準備いただきおりました皆様には、厚く御礼申し上げます。

この様な時こそ我々ライオンズクラブが「We Serve」の信念の元、地域に存在意義を示す時であります。

国際大会中止に伴い、皆様もご存じの通り国際会長以下執行役員・国際理事の選挙は、中止となりました。しかし、既に立候補届を国際本部で受理していただいている立候補についてはそのままの立候補資格で来年のモントリオール国際大会での選挙候補者名簿に掲載されます。候補者本人含め支援委員会一同も来年のモントリオール大会まで精一杯努力し、精進していく所存でございます。皆様におかれましては、今後ともさらなるご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、時節柄ご自愛専一にされ、ご健勝にて益々ご活躍されますことを心よりご祈念申し上げます。

敬具

永田賢司国際理事立候補者マニフェスト

1. 会員の意識向上と会員数の維持に努めます
2. 地球環境問題に取り組みます
3. 会員へのスピーディーな報告をします
4. トップダウンからボトムアップの体制にします
5. 先達の功績には感謝し、後進には未来に花を咲かせる夢を託します